

#うちでサカろう ～ふたなり社会人彼女といちゃいちゃしたらめちゃくちゃにされた～

第1話 #うちでシころう

☆軽く自分の肩を揉みながら、玄関に入ってくる頼夏。漂う夕餉の香りやぱたぱたと歩み寄る「ダーリン」の姿に目尻を緩め、甘ったるい声で「ダーリン」に呼びかける。

(00:03)

たっだいま～……すん、すん。あ～、晩ご飯のいいにお～い。はあい、ただいまたっだいま～、お出迎えありがと～、だ・あ・り・ん♪

☆頼夏は少女然とした美貌を薄暗い喜悦に歪め、半ば脅迫するように「ダーリン」に帰宅のあいさつをねだる。

(00:23)

……ちよっとちよっと～♪ なに警戒しちゃってるわけ～？ ダーリンがせっかくお出迎えに来てくれたから、ついつい嬉しくなっちゃったんじゃ～ん♪ え～？ あたしら、らぶらぶちゅっちゅな恋人どうしっしょ♪ 世間から見りゃ～、そりやもう立派なバカップル♪ ……で？ かわいいかわいいハニーが、一日辛～い労働をして、疲れて帰ってきたわけよ。ダーリンからはな～んかないのかにゃ～♪ 具体的にはあの新婚さんの三択問題みたいなやつ、聞きたいな～♪ さあ、どうぞ♪ セーの♪

☆お定まりのセリフを聞き、満足げに舌をなめずる頼夏。距離を詰めて「ダーリン」に寄り添い、忍び笑いを漏らす。

(01:12)

「おかえりなさい、あなた。ご飯にする？ お風呂にする？ それとも……わ・た・し？」
……ん～っ、じゅるるう♪ いいねえ、やっぱり♪ 思わず元気になっちゃいそー……ふふ、それじゃ、おいしくいただきちゃおっかな～……あんたを♪ いや、人聞きが悪いな～。ただの、恋人どうしならよくあるスキンシップってやつっしょ、ねー♪ お靴を脱いで、しっかり揃えて……棒立ちしてるダーリンを、ぎゅっ♪ あーあ、つかまっちゃった♪ ほら、諦めて目え閉じなって♪

☆頼夏は「ダーリン」の唇を奪い、無遠慮に舐め回す。湿度の高い水音が廊下に響き、熱っぽい息が混じる。

(02:09)

いっちばんおいしいのはあ、やっぱり～……ぷるんってしてる、く・ち・び・る♪ 背伸びして……んちゅ、んむっ、ぺちや、っちゅ、んう……は、あっ♪ 甘あい、ダーリンのお口とっても甘い、けどお♪ こんなじゃあたし全然満足できないっ、はあ、むっ♪ ぷちゅ、れろ、れるる、んちゅうう♪ あはっ、よだれ垂れてるぞ～♪ ちゅ、くちゅ、ちゅるる、んく、ごくっ……おいし♪

☆顔色をうかがうような上目遣いが、かえって押しの強さをはっきりと表す。頼夏は言葉を積み上げながら、互いの興奮を白日の下にさらす。

(03:04)

あれあれ、ダーリン♪ まぶたがとろ～んってしてきちゃってるけど、大丈夫かによ～♪ 大丈夫じゃないよね～、だあってほら、くちやくちや舌を絡ませたり、ちゅるちゅるおいしいお汁すすったり、そんないやらしくてとろとろな大人のチューしちゃって、お口の周りをよだれでべたべたにしてるもん♪ ……へへ、大きくなってるよ♪ ズボン押し上げて、みちい♪ って、エッチな形になっちゃってる♪

☆頼夏はまつ毛を意味ありげにひそめ、また口を開く。声に籠められた劣情の色が濃くなっている。

(03:47)

でもそれは、あたしもいっしょ……あんたがチューされて、ふわ、ふわっておっぱい当たっちゃってやらしい気持ちになっちゃうなら、チューして、おっぱい押し当ててるあたしだって……ね、ダーリン。教えて？ お腹の下の方で温かくなって、大きくなってるもの。それから、それに甘えるみたいにすりすり、すりすりくっついてるもの……これ、なあに？ 今さら恥ずかしがる必要ないっしょ♪ きちんと声に出して、あたしに教えて♪

☆「ダーリン」の言葉に、耐えられない様子で笑いだす頼夏。とはいえ興奮していることは確かで、頼夏は「ダーリン」をからかいながらまた口づける。

(04:41)

……ふふっ、あはははっ！ やーだもうダーリンってばー♪ か細い声で、ぜえぜえしながら「オチンポ……♪」だって、あははっ♪ あんた、ちょっとあたしが雰囲気出すとすーぐとろけちゃうんだよねー、かーわい♪ えへ、そーやって怒るところも、なのに、ん、くちゅ、むぷっ♪ ……ついでに腰も動かしてあげるね♪ は、ああ♪ はむ、っちゅ、ずずっ♪ ぷはっ♪ こーやってキスされてまたとろとろになっちゃうところも、かわいいなー……す・き♪

☆喘ぎ混じりの声で、情感たっぷりに話す頼夏。腰あたりが落ち着かないのか、つま先をもじもじとすり合わせている。

(05:34)

……んうっ♪ ねえ♪ わかってんでしょ？ 一日お射精我慢して、びっきびきに膨らんじやったあたしの肉マラ♪ あんたに、大好きなダーリンにヌキヌキしてほしいって言うよ♪ わ、あっ♪ 汗の染みたキンタマ袋にたっぷり溜まったオス汁、ダーリンに発射させてもらえるって考えただけで、窮屈なのに先っぽが、ぴこ、ぴこ、ん、うう♪ 欲求不満オチンポさんと、ふたなりオチンポにいたずらすることしか頭がないダーリン……お似合いだな～、ふふっ♪

☆布地がずり下がっていくごとに眼を喜悦に歪め、息を漏らす頼夏。ペニスははちきれそうに膨れ上がり、「ダーリン」の指に触れるか触れないかの距離で脈動している。

(06:27)

っと、ストップストップ♪ あんたがもう一刻も早くチンポ握りたくてたまんないのはわかるけど、この体勢じゃ手コキしづらいつしょ♪ だからあ、んしょ。えへ、もたれかかった♪ うーわ、心臓めっちゃどきどき言ってっし、ドーターかよ、あ、っはは♪ 怒るとうまくホック外せないぞ～♪ ほーら、んんっ♪ あたしはスカートにひっかかっちゃう垂直おボッキ押さえるので忙しいんだから、早く、脱が、せて……んんっ、布っ、擦れ、て、っはああ♪

☆ついに解放されたペニスの威容を目にして、息を飲む二人。頼夏は速まる鼓動を隠しながら、いたずらっぽい笑顔で振り向き、「ダーリン」を挑発する。

(07:19)

んっ、っふふっ♪ 出ちゃった、出てきちゃったあ♪ どーよ、背中の方から見てっつとやっぱ迫力違うっしょ♪ 赤んぼの腕みたいな太さで、サオにめ～っちゃ血管とか浮いてて、キンタマが濃っゆい性欲絶え間なく送り込んでくるから、すーぐいらいらむくむくしてきちゃう発情メスチンポお……羨ましい？ こーんなえっぐいチンポ生やしてたら、ちょーっと発情臭嗅がせてやるだけで、そこらへんのメスなんか土下座でマンコ穴差し出してきちゃうんだもん……あっ、ごめ～ん♪ 童貞には縁のない話か～、ぷぷっ♪

☆力強く肉幹を握りこまれ、頼夏は荒く息をつく。瞳に期待の色を浮かべながら、ペニスに意識を集中させる。

(08:15)

……って、あ、っはあ♪ ん、ぐう♪ き、たあ♪ 一日中チンポイじるしか能のない童貞に、つくっ♪ あたしのヤリチンボッキ、握られちゃっ、た、あんっ♪ ヤッバ……こいつ、んう♪ チンポ握り慣れてるう♪ おててにぶっといチン竿ぴったり収めて、ふあ、ああ♪ ちょーどいい強さでにぎにぎされ、っああ♪ ひゃ～っ♪

☆頼夏はがくがくと膝を震わせ、快感に耐える。しかし細めたまぶたの間からのぞく瞳には、まだまだ余裕と嘲笑が見て取れる。

(08:42)

んは、あっ♪ あ、っふふっ♪ ヤッバい、ヤッバあい♪ あう、んっ♪ もお……っ♪ ふたなりオチンポっ、もうお勃起してるのに、っひ、っいい♪ またっ♪ 根元がどっくん♪ して、びいーん♪ って、びんびんっ♪ ってっ、もっと大きくなりたがって、ひい、っぐう♪ なんで邪魔すんのっ♪ うあ、うううっ♪ おへそに張りっこうとしてる肉勃起い、むりやりまっすぐに押し戻されて、くうん♪ んああ♪ シコリやすい角度にっ♪ 自分勝手にチンポ使われ、ってっ、んん～っ♪

☆嬌声の中に機を見計らい、聞こえるように不穏な言葉を口にする頼夏。「ダーリン」の胸中が波立つことを知っていながら、わざと能天気につきをせがむ。

(09:31)

あっ、あっ、ああっ♪ はー、はあっ♪ まさか一日に二回も、こんなふう気持ちよおくチンポいじめられちゃうなんて思わなかったなー……んんっ♪ あれえ、どうしたのお、手え止まってっけど♪ もっとお勃起マラしこしこってしてよお♪ ほらほら～、あたしのオチンポ、こ～んなにおっきい大人才チンポなのに、おてての中でぐいっ♪ ぐいっ♪ ってカリ首張り出させて、いじいじしてほしいよ～♪ って駄々こねちゃってる♪ 恥ずかしいね～♪ いやらしいね～♪

☆「ダーリン」の表情を確かめると、頼夏はにやりと歪めた唇を耳元に寄せる。

(10:20)

だから早く……って、なにその顔お♪ あーそっか……知りたいんだ♪ あたしがあんたの知らない場所で、どうやってチンポ弄ばれて、どんなに気持ちよ～くオス汁びゅう～っ♪ ってしちゃったか、なんて♪ そんなこと、聞きたいと思ってるんだ、ダーリン♪ いいよ？ 教えてあげる……ほら、前かがみになって、耳貸して、で、手は……ふふっ♪ ま、あんたがあたしのチンポから手え離すわけないよね……特に、大事な大事なふたなり彼女の恋人チンポ♪ 誰かに取られちゃうかもしれない、なんてときはあ……♪

☆頼夏は裏切りとも言える淫行について、なんとも甘やかに、思い出してはまた興奮するように囁く。ときおり「ダーリン」を横目で見て、ぞくぞくと背筋を震わせる。

(11:24)

ふう〜っ♪ 背筋、ぞくぞくしてんじゃん……あはは、ごめんごめん♪ だってお耳、まっかになってんだもん♪ 怒ってんの？ もしかして……興奮してる？ や〜だ、あたしが淫乱オチンポビッチだったほうが、ダーリンは嬉しいのかにゃ〜♪

(11:55)

ふふ、まーいいや。あのね、今朝電車に乗ってたとき……隠してもしようがないから言うけどさ、痴漢に遭っちゃって♪ いや、そこはいいっしょ、あたしくらいの年の女の子なら普通だってそれくらい……ほら、片手貸して♪ こうやって、お尻に……あれこれ触られてる？ って気づかないくらい、柔らかくやわらか〜く手の甲押し付けられて、あ、んっ♪ そう、こーやって抑えめに喘いじゃうわけ♪

☆「ダーリン」の手を決定的な部分に導きながら、頼夏はひたすら劣情と劣等感を煽る。

(12:47)

んっ♪ そのうちスカートの中にこう、わかる？ んっ、ふっ♪ お尻の丸みに沿ってつつーって手が入ってきて〜……ふあ、っあ、あ♪ ぷにっとした割れ目を、弱あいメス穴を守るためのふっくらお肉をさ♪ 指先で軽く押しながら、は、ううんっ♪ 生だとほんとっ、びり、びり、きて、ええ♪ あ、はっ、あんときも、濡れてたかな♪ びしょびしょとかじゃなくて、ほんのリショーツにしみちゃうくらい、ひあ、あっ♪ 痴漢さんにもバレてたんだろうな、ああ、んう♪ そのへんから触り方に遠慮がなくなって、っふうう♪

☆二人だけの秘密であったはずの陰囊の柔らかささえも、今は姦通の汚らわしさを示す証拠でしかない。頼夏は「ダーリン」の指先のわななきを感じてまた、舌をなめずる。

(13:49)

あう、うんっ♪ でもさあ、オマンコさわさわしてる手をちょっと前に突き出しちゃったらさ、あっ、んふふっ♪ たぷうん♪ って重たい、オス性欲の象徴が、っは、っくう♪ ……き・ん・た・ま・ぶ・く・ろ♪ 不用心に痴漢さんの手の平に乗っかっちゃうわけ、じゃ、あんっ♪ あたしもそれで止めてくれるかなって思ったんだけど、ん、んっ♪ どーしたと思う？ ……手を止めたと思ったら、指先でこう、優あしく、むきゅっ♪ って、っへええ♪

(14:47)

もーそなのさー、ダメじゃん♪ もっちりメス陰囊おそろおそろ掴まれて、うあ、はあっ♪ 軽く下に引っ張られて、ぽよんっ♪ って弾むのとか、ん、ん〜っ♪ 手の平で転がすっ、みたい、にい♪ ふあ、あ、っひい♪ たぷ♪ たぷ♪ されて、っくう♪ あーヤバイヤバイ、女のチンポだーいすきな変態に、痴漢されてキンタマぎゅるぎゅるせーし作ってるのバレちゃったあ♪ とか、んふ、んうん♪ 思ってたら、もう片方のおててが、肉サオ……むぎゅっ♪ って♪ ひゃあ、ああ♪ って、メス鳴きしちゃってさ♪

☆執拗に痴漢への親しみを見せることによって、「ダーリン」の劣等感を刺激する頼夏。露悪趣味の歪んだ愛情をさらけ出して、楽しげに嗤う。

(15:40)

汗ばんだおててで、湯気の立った勃起マラ握って……あは、はあっ♪ そー、ダーリンといっしょ♪ あの人さ、あたしのお尻の谷間に、いきり立ったオチンポ♪ 押し付けてきて、ええっ♪ ……んはっ♪ ああ、でも……んしょ、これで完璧かな♪ そう、あたしってば恋人でもない変態に、オチンポやめてえ♪ って懇願するみたいに、腕ぎゅっ♪ って掴んじゃったんだあ……ふふっ、どうなったと思う？ ……しこしこ、むぎゅむぎゅ、むくむく、どぴゅー♪ ぴゅるるるる〜っ♪

☆頼夏はさも楽しい思い出だったかのように、満面の笑みを「ダーリン」に向ける。

(16:37)

あ、っはは♪ ほら見て〜？ オチンポの先っぽ……痴漢さんのこと思い出ただけで、とろとろ粘っこいおつゆ、裏筋伝ってしたたらせちゃってさっ、あ、んっ♪ でも、あんただって知ってるっしょ♪ スケベなこと考えるとむくむく膨らんで、涙流して気持ちよくなりたがっちゃう……そーんなもの生やしてる生き物はさあ、チンポ握られたら言いなりになって射精しちゃうんだって♪ あたしは実際されるがままにどぴゅ♪ どぴゅ♪ しちゃったわけだし♪

☆頼夏はわざとらしくご機嫌取りをして、「ダーリン」を逆撫でする。自らのペニスに力が加えられていくのを感じて、頼夏の喉から引き詰めた嬌声が漏れる。

(17:25)

なんだよー♪ 怒らないでよー♪ ほーら、ダーリンのだ〜いちゅきなちゅっちゅでちゅよお♪ つくちや、ちゅく、ちゅぷるる♪ あむ、むちゅ、ぺちや、れろお♪ って、んっ、ふっぐ♪ なんで、っはあ♪ お勃起っ、ぎゅーする、のお♪ うあ、うあ♪ そんなに握られた、らあ♪ カウパー、漏れ、っ、ひい♪ えっへへ、それで、次は♪ っお、おお、き たっ、高速手コキっ♪ ひゃ、ああ♪ ぴゅっ♪ って、嘖、くうう♪

☆迫りつつある絶頂を感じ取り、「ダーリン」に体重を預けて身震いする頼夏。口腔に舌を滑り込ませ、食欲に相手を求める。

(18:02)

はあ、あむ、んむっ♪ くちゅ、っは、ああ♪ あんたも、さあ♪ あたしを押し倒して、んっ、ちゅぷっ♪ 無理矢理ハメてわからせるとかすりゃいいのに、なにこれ♪ このチンポは僕のものなんだぞ〜ってしこしこちゅこちゅこ、ふふっ♪ わからせる相手がメスチンポ

かよ、って、んあああ♪ それっ、ズルい、からあ♪ ぬるぬるカウパーすくって塗りたくって、んっ♪ 自家製オチンポローション手コキ、いい♪ オチンポ声しか出なくなっちゃ、んお、おお～っ♪

☆頼夏は目尻に涙を浮かべ、頬を真っ赤にして快感を受け止める。小憎らしい口ぶりも、言葉尻がとろけていては愛の言葉にしかない。

(18:47)

っあ、あお、お、っほお♪ やっ、やだやだっ♪ こんな恥ずかしい声聞かれんの、やだ、からあ♪ ちゅっちゅ♪ ってして、止めなきや、っは、んむっ♪ ぐちゅっ、ちゅうう♪ ん、ん～っ♪ ヤバっ、ぎゃ、逆う♪ ベロチュー逆手コキなん、てへえ♪ もっと感じて、こんな、こんなにゃあ♪ 毎日毎日あたしのチンポ、おおっ♪ ヌキヌキしてるような変態の前で気持ちよくなってるの見せちゃったら、我慢汁ぴゅーぴゅー垂らしてるのバレちゃったら、ああ……はむっ、むちゅ、っちゅう♪

☆身をよじり、それでも「ダーリン」の腕だけはいじらしく離そうとしない頼夏。ペニスの震えはいよいよ大きくなり、先端の雫も濁りを増す。

(19:30)

全、部う♪ 知られちゃってるから、っは、ああ♪ チンポイきそうになるとメスタマ袋ぎゅぎゅっ♪ って上がっちゃうのとか……裏、筋、っひいい～っ♪ つまんで、くり、くり♪ され、っひやうと、っひゅ、っおお♪ つま先ばたばたし、てへえ♪ 一気にっ、オス、オスアクメっ♪ キメちやいそうに、ん、んいいっ♪ なるっ、とかあ♪ ああ、あああ♪ きたっ、尿道括約筋っ♪ 緩うくなってきちゃっ、たっ、ひゃああ♪

☆頼夏は安心して「ダーリン」に体重を預けきり、全身を貫く快感を繋がった口腔に流し込むように、咆哮する。

(20:03)

っんぐっ♪ じゃ、じゃあ、イかせ方も知ってる、よねっ♪ 指と手の平あ、あ、っはっ♪ もっちり玉袋お、ふんわりくつつけて、ん、ううん♪ も一片方っ、んっ、えひひっ♪ まっかっかなぷりぷり亀頭、きゅっ♪ って包ん、で、んうううんっ♪ そっ、そおっ♪ 両方ゆっくり、いい♪ もみもみ、もみ……つく、うう♪ い、ひぐっ♪ あ、つくっ♪ 濃ゆい濃ゆい、みりゅ、くう♪ 噴き出すっ♪ びゅー♪ しゅるっ♪

(20:40)

チンポ汁っ♪ 上がって、上がってええ♪ っは一つ♪ おいっ♪ 唇貸し、てえ、ダーリンっ♪ ダーリンのおく、ひい♪ ぷちゅっ、くちゅう♪ っひゃっ♪ ちゅっちゅしながら出

したい、のおおお♪ ペちや、ちゆるう、んっぐ♪ イぐっ、イクイク、つきゅうう♪ は
むっ、っちゅう♪ んっ、んっ、んむうう〜っ♪

(射精)

☆口づけのせいで、閃く快感の逃げ道がない。頼夏は言葉にならない嬌声と激しい息遣いで
もって、絶頂を享受する。

(21:03)

はぶうっ、んくっ♪ ちゅ、つぶっ♪ んっ、ぢゅううう♪ んん、ん〜っ♪ ん、ふっ♪
んふううっ♪ っはっ、ひゃ、ああ……ああ、むっ♪ ちゅずっ、じゅう、るるるう〜っ♪

☆頼夏はゆったりと息をつき、皮肉っぽい笑みを浮かべる。自分の所業をすっかり忘れて、
なれなれしく「ダーリン」に触れる。

(21:16)

……ぷはあ♪ ふうう〜、あ〜……いったいった♪ オチンポい〜っぱい気持ちよくなっ
ちゃった♪ ……のはいいとして、ヤバいなあこれ♪ 賃貸なのに、壁とか床とかにぶびゅぶ
びゅぶびゅー♪ っていっぱい、べとべとしてなまぐっさあいお汁飛ばしちゃったけど……
ちょっと一、聞いてんの？ やめて〜♪ って言ってもあんたがやめてくれなかったせいだ
からね〜♪

☆その身に放縦の報いを受ける頼夏。間の抜けた嬌声をあげながらも、どこか信頼のような
ものを感じてまたペニスを隆起させるのだった。

(21:56)

えー？ 痴漢？ そんなのウソに決まってるっしょ〜。あたしの乗る時間の電車って混ん
でないし、そもそも痴漢で女の子が気持ちよくなっちゃう〜♪ とか、そういうマンガの読
みすぎだって、ねー、童貞く〜ん♪ ……ちょっ、なっ♪ なんでもたっ、あたしのチンポ、
握られ、っへ、ええ♪ お腹すいたんだけど、お、おっ♪ あっ、ああ、それに玄関っ♪ 玄
関の鍵閉め忘れたから、っひゃ、ああ♪ 今新聞の集金とか来たらヤバいっ、っはあ♪
あーっ、カリ、首い、そんなごしごししたらっ、もっ、もお〜っ♪

第2話 #うちでシャブろう

☆頼夏はいつものごとく意地の悪い笑みを浮かべながら、「ダーリン」に目覚めを促す。たっぷりとした陰囊を「ダーリン」の顔に載せた姿は、とても他人には見せられない。

(00:00)

おい、起きろー。朝だぞー……もー、ダーリンってば。最愛の人が起こしてやってるのに、ね・ぼ・す・け♪ ……冗談は置いといて、さっさと起きないと窒息するよ、マジで。

☆「ダーリン」が目を覚まし、困惑しているらしいことを陰囊の裏で淫猥に感じ取る頼夏。なまめかしい息を漏らし、すでに熱を持ったペニスが膨れ上がっている。

(00:25)

う、ん、ふふっ♪ あ、起きた♪ くすぐったあ……あ、あん♪ 寝てるダーリンの頭の上でぱっ♪ って脚を開いて、ふんわりふわふわ～♪ な、女の子キンタマ袋♪ お顔にどたふんっ♪ って載せたまま目覚ましなんて、並のカノジョじゃできないんだから、あたしに、ふう、んっ♪ 感謝しなよ～？ ひゃ、あ♪ そっかそっか、嬉しいね～、そんなにじたばた、しちゃっ、ふああ♪ ちょっ、鼻息当たってっ、タマ筋っ、ヒクつく、う、うん♪

☆頼夏はまったく狼藉の手を緩めないどころか、鼻息荒く「ダーリン」を圧迫し、サディスティックに笑う。

(01:10)

こお、らっ♪ おとなしくしろ～♪ えへへ、おっきいおせーし袋、上からおててで、うんっ♪ むぎゅー♪ ってしたらどうなっちゃうのかにゃ～♪ いくよー、むぎゅ～～♪ やあ、んっ♪ ダーリンのお顔の、かた、ちい♪ しっとりキンタマがはりついて、ん、ん～っ♪ タマぱふ♪ タマぱふっ♪ メスのおっきなオチンポ大好きな変態、は、んぐっ♪ おっきなキンタマ袋にも勝てませ～ん♪ うあ、っひゅっ♪ ほら、ぱふぱふで言いなりになっちゃう♪ むぎゅむぎゅすりすりで幸せになっちゃ、うう♪

☆「ダーリン」の抵抗が緩むと、頼夏はとぼけた物言いで身を案じてみせる。

(02:02)

ひゃ、あっ♪ ……あっ、死んだ。ではでは、重たあい子種タンクを持ち上げて、安らかな死に顔を確認してみちゃおっか♪ んしょっ……うわ、ひっど♪ おめめもお口も半開き♪ 鼻だけひくひくさせちゃって、ほっぺたもまっピンク♪ これじゃ死に顔じゃなくてイキ顔だよ、もお♪ ダーリンってば、あたしが一晩お布団の中でほっこり蒸し上げたむわむわ

肉袋♪ ふたなりっ子のいちばん恥ずかし～いにおいのするタマ裏♪ そんなのにかわいーお顔押し付けて大興奮しちゃってるわけだ♪

☆執拗に陰囊を押し付ける頼夏の頬は上気し、足指を閉じたり開いたりして落ち着かない。

(02:58)

興奮してない、とか、も～♪ チンポ生えてるどうして隠し事はなしじゃ～ん♪ こーんなきもちスケベ棒くつつけて生まれてきたんだからさ～、ちょっとしたことでキンタマむずむずさせちゃうのはむしろ礼儀みたいなもんっしょ♪ うんうん、あたしがいちばんわかってるからね～、むにゅむにゅむにゅ、よしよ～し♪ ほーらあ、顔をキンタマで甘やかされると♪ すーぐお股のテントがぴくぴくぴく♪ 触ってもないのに不思議ですね～、もにゅもにゅ♪ むくむく♪ ペたペた♪ ぴくんぴくん♪ っと♪ ん～単純♪

☆頼夏は自らの欲情を伝え、口角をいやらしく引き上げる。突如として静かになった頼夏の声は、「ダーリン」に有無を言わせない強さがある。

(03:53)

あれれ、もう一本、キンタマぷくぷくしちゃって勃起おさまなくてつらあい、お・ち・ん・ぽ♪ ダーリンは知ってるよね～♪も～♪ しゃぶれ、って言ってんの♪ あたしの朝勃ちメスチンポ♪ ダーリンの起き抜けでべっとべとのお口にぱっくん♪ してもらって、サオに浮いた青筋の一本一本、舌先で丁寧に丁寧にぺろぺろちろちろしてほしいにゃ～♪
って、びんっびんにフル勃起い.....♪

☆頼夏は最後の一押しのために「ダーリン」の口を塞ぐように、陰囊に体重をかける。切なげで抑え気味な声が、胸のときめきを表す。

(04:39)

ね～え♪ キンタマ袋、こんなにエッチなおいになってるのだって、ただ寝てる間に蒸れちゃったからじゃないんだよ？ダーリンに、恋しちゃってるから♪ 夢見る乙女キンタマが最愛の人を想って大量生産しちゃったどろどろミルクのお、好きー♪ って気持ち、ぶあついタマ皮でも隠しきれなくて、むわむわ発情臭になって漏れてきちゃって.....
ね、ダーリンは、あたしのオチンポ♪ しゃぶってくれますか～♪ありがと♪ ダーリンがうなずいたの、敏感なタマ裏でわかつちゃった♪

☆「ダーリン」の承諾を得た途端、今までの可憐さが嘘のように横柄になる頼夏。性欲への真摯さと、「ダーリン」の被虐心をくすぐるための手管が同時にのぞく。

(05:30)

よーしそれじゃ、いっちょくわえてもらいますかねーっと。キンタマどかしまーす、よいしょー♪ダーリンの顔にまたがって一、床に手えついて。ほれほれ、チンポにびんびんくる眺めっしょ♪ まんまるになっちゃったデブタマ袋が今にも垂れ落ちそうにふるふる揺れて.....あん？ ムードなんかよりチンポ気持ちよくなるほうが大事っしょー♪ あたしの彼氏やってんだったら、喉マンコなんかいつでも使えるようにとろとろにしとくのが当然っ♪

☆頼夏は往生際の悪い「ダーリン」にペニスを突きつけ、雑に行為を始めようとする。お気に入りのおもちゃを弄ぶ性悪な楽しみに、頼夏は笑みを漏らす。

(06:17)

ふふ♪ どれだけ文句言たって一、キンタマに敷かれて言うこと聞く変態マゾは~..... は~い、鼻の真下にズル剥け亀頭さんがべったり♪ 根元のほうに力入れちゃうと、ぺと、ぺと、ぺと♪ ん、んっ♪ ヘヘ、こっちもすっげえスケベなにおいがするよね♪ 朝っぱらからメスタマ発情臭も、メスチンポ発酵精子臭もくんくんできちゃうなんて、贅沢なマゾだな~♪ ほらほら、毎日ごくごくしたり、どぴゅどぴゅされたりしてるから♪ におい嗅いだら、お鼻だけじゃなくてお口も犯されたくなっちゃう♪ はい、あーん.....ぱくっ♪

☆無理のある姿勢も相まって、頼夏の肢体が淫感に強張る。引きつった喉から、短い嘆息が次々に漏れ出る。

(07:14)

っふあ、あっ、ああ♪ あ、おお♪ んひっ♪ 腰っ、オチン、ポお♪ びくん♪ って♪ びくびくーん♪ って、っへええ♪ 先っぽ、ちゅぷっ♪ されただけでっ、んは、ああ♪ なのにつ♪ ちゅらい、よお♪ やだやだ、っひやああ♪ せっかくお口っ、フェラチオしてもらったのに、んっ、うぐ♪ つやてか亀頭、寝起きだから敏感、んん~っ♪ すぎ、て、んむ、うう♪ お口粘膜ぺとぺと吸い、つくの、ほおっ♪ びりびり、びりびりい♪ きつい、よ、お~っ♪

☆「ダーリン」の舌が神経の集中した表皮を這い、頼夏は苦悶とも見まがう表情で感覚に耐える。甘やかすような声で「ダーリン」を揶揄し、笑みを漏らす。

(07:53)

ほらほら、ああ♪ ダーリンっ♪ こおんなにぱんぱんなオチンポ肉♪ 味わってみたいに決まってるよね~.....いいよ♪ しばらく動かないどいてあげるから、ぺろぺろしちゃえ~♪ って、んや、あ、つくくっ♪ こいつ必死すぎっ、っひい♪ お口なのにマンコみたいにぐちゃぐちゃ音立てて、はあ、ああ~っ♪ 一生懸命口の中のよだれ、ん、んんっ、あっついのお♪ 舌に絡め、っお、っへええ♪ あああ、チン先にゆるにゆるぺろぺろされてっ、お.....尻っ♪ ふわ、ふわする、つくうう♪

(08:37)

あは、はは、っひゃああ♪ 乳首みたいにフル勃起亀頭舐め回されんの、んあ、はっ♪ ヤッバあ……♪ くう～っ♪ キンタマっ、んぐっ♪ 底からうずうずがのぼってきて、う、うう♪ これ、母性？ ふふっ、オチンポそおんなにおいちいでちゅか～♪ おいちいでちゅね～♪ つくう、うあっ♪ でこぼこしてるところにっぱい濃い味が、あ、んん♪ 溜まってまちゅよお♪ 寝汗のしょっぱいのとか～……♪

☆頼夏は腕で体重を支えながら、腰に生じる浮揚感を存分に味わう。ただしペニスが万一にも抜けないように、食欲に膝を踏ん張っている。

(09:12)

んあ♪ それだけじゃないでちゅ、ねっ、ううん♪ 昨日の晩、たあくさんエッチなことした残り、のお、っほっ♪ お汁とか、ふあ、あうう♪ 思い出したらっ♪ またぺろぺろが♪ 激しくなっ……ああっ、あお、おお～っ♪ これっダメえ♪ おほお～♪ ってっ、オチン、ポっ♪ んっ、っふっ♪ 気持ちいい～♪ って、お、女の子のっ♪ したらいけない顔、んぐ、うっ♪ つくくっ♪ みぢっ♪ って膨らんだカリ首の溝、ほじ、られ、てへえっ♪ はあっ、腰い、動くう……んっ♪ んっ、んっ♪

☆逆ギレじみた態度で、「ダーリン」の口にペニスを突きこむ頼夏。快楽を得るところを見られる恥ずかしさも伴い、必要以上に罵倒する。

(09:51)

くっ、ふうう♪ ったくっ、何が赤ちゃんだよっ、うあ、ああ♪ 昨日も、おとといも、その、前もっ♪ さんっざんあたしに抱かれてたくせに、っひ、いっ♪ んっ♪ んっ♪ ぱんっぱんになるまで注ぎ込まれ、てえ、っはあ、あうう♪ きったない鳴き声あげまくってたくせ、にい♪ でちゅね～♪ とか、ん、んんっ♪ わざとらしー猫撫で声でその気になって、つく、ううあ♪ おっぱいみたいにチンポちゅーちゅー吸って、ね～♪ ミルク出るもんねえ♪ オスクっさいミルク、飲み足りないんでちゅよ、ねえっ♪

☆頼夏は自分勝手に腰を上下させ、当てつけめいた嬌声をあげる。その仕打ちにもかかわらず陶然とする「ダーリン」に、思わず緩んだ笑みがこぼれる。

(10:31)

だったら存分に、っいい♪ 飲ませて、あげ、るうっ♪ っつーかあ、もう、う、っぐう♪ ……こんなもん、彼氏でもなんでもないし、ひゃあ、ああ♪ 「ダーリン」って名前の、お、おんっ♪ チンポ汁コキ捨てお便所♪ だからあ♪ チンポおとなしくしなきゃ会社、んっ♪ 行けない、から、っあ、あうう♪ 使ってやってる、だけえっ♪ あーきもちーきもちー♪ んっううう♪ ……そこまで、言われてっ♪ 何そのっ、んふうっ♪ 満足げな顔、ああもおっ♪ マゾすぎて、キンタマイラつくう……えへっ♪

☆懸命に奉仕する「ダーリン」になんとか合わせるようにして、頼夏はゆったりと腰を動かす。熱っぽい吐息が漏れ、しばし安穩とした雰囲気広がる。

(11:13)

も～っ、チンポしゃぶらせてやるのも大変なんだからねっ、う、んっ♪ ふあ、ああ……ぶっとーいお肉マラ、にゆる～って突き入れると、うお、っほ、おお♪ お口いっぱい溜まったよだれえ、びちゃびちゃ♪ こぼ、してえ♪ 汚いからって、あぐ、んんっ♪ お尻突き上げてチンポ抜こうとすると、あ、っへっ♪ ズルいって、んく、おお♪ カリ首……っひゃ、あうんっ♪ ぷっくり唇巻き付けてえ、そんなっ、そんなスケベなの、おお～っ♪ またオチンポ、ぬるぬる穴に入って、く、うう……♪

☆はしゃぐ子供を思わせる無邪気さで、淫らな遊戯に興じる頼夏。とはいえ腰骨のあたりには汗が浮き、そこまで余裕があるわけでもない。

(11:51)

にゅ～っほ♪ にゅっぼっ♪ ん、ふうっ♪ ほお～ら、便器さん♪ 亀頭さあ、ずーっと舐め回してっから、もう味しないっしょ♪ はあ、ん……ふふっ♪ だからあ、棒までおいしい特製オチンポキャンディー♪ こっちのサオもうまいぞ～♪ ひゃ、あう♪ なんつって、んあぁっ♪ チン先、ぴく、ぴく、しちゃ、ああ……♪ どっくんどっくんいってる太チンポ、唇ズリ、つく、はあ♪ 同時に、いきり立ったサオ、あふ、っう♪ にゆるにゆる撫でられて、溶けるう♪ ううう、優しすぎてチンポ溶け、りゅう～♪

☆蓄積した快感が、頼夏の口も尿道口も緩ませていく。表情は他人に見せられない油断しきったものだったが、それは「ダーリン」も同様。

(12:34)

溶け……おう♪ おうう♪ っはあ、どうすんのよだーりいん……♪ えへ、へえ♪ 漏らしちゃったあ……♪ オチンポがね♪ キンタマ汁いっぱいでもうオチンポ汁しまっとく場所がないよお、う、っん♪ って、この穴ほぼオマンコだからもーいいやー♪ って、とびゅ♪ とびゅ♪ っってお漏らししたあ♪ あ～♪ オチンポ奉仕後回しにして、我慢汁ぴちゃぴちゃ味わおうとしてるう……いけないんだー♪ そんなことしたら寂しがりのメス肉マラが、う、んっ……ばっきばきのお♪ ふ・る・ぼ・っ・き♪ しちゃ～う、あ、はは♪

☆頼夏は間延びした嬌声を漏らしながら「ダーリン」の中にひときわ深くペニスを滑り込ませると、強い締めつけに喉を鳴らして陶醉を表す。

(13:25)

んっ、ふふ、ふふっ♪ こおんなにおつきくなっちゃうとさ～あ♪ あ、はっ、うあ♪
ぴーん♪ ってかっこよく伸びたおサオっ、んふっ♪ お口にぜーんぶ、入んない、んんっ♪
よねえ……あたし、知ってるんだあ、あ、うんっ♪ 便器さんってば♪ まーだきもちー
とこ、残してんでしょ、ひゃ、あ、つくう♪ うへ、へっ♪ だらーんってしたキンタマ
袋お、顎にくっついちゃうくらい、腰っ……っふ、あっ♪ 突き、出してえ♪

(14:01)

あ、はあっ♪ ここ、狭くなって、るう……お、んっ♪ でも、おねむのダーリンがふあ～
♪ ってあくび、いい♪ しちゃうとお……あっきた、きたっ♪ おらあ♪ ん、んんう～っ♪
ダーリンてば白目むいちゃいそうになってんじゃん、んお、うう♪ でもしかたないよ
ね、ふあ、あんっ♪ んっ、へへっ♪ がちがちメスチンポの前でえ、っひ、ああ♪ ねちょ
ねちょした喉マンコ、くっばあ♪ するのは、うんっ♪ 犯していいよ♪ ってことなんだから
♪ あっ、つくっ、締ま、るう♪

☆小刻みに腰を動かし、喉肉に亀頭を擦りつける頼夏。意識を手放してしまいそうな激感の中
でも、「ダーリン」をあれこれと従わせることは忘れない。

(14:41)

うっうっうっ♪ ううう♪ お尻っ、ちよっと、うお、おお♪ ふりふりってするだけでっ♪
んんーっ♪ キツイっ、キツイお肉につ、つくっ♪ カリ首、締めりやれ、へええ……
おう、うああ♪ っは、はっ、はあ、じゅるっ♪ がまん、じるう♪ とぷとぷとぷとぷ♪ 搾
り、だしやれっ、んおっ♪ こ、らあ♪ サオもちゃんとお、ぺろぺろ♪ 続けるのお♪ オチ
ンポぜんぶっ、つく、っひゅっ♪ 気持ちよくしな、ひゃいい♪ っあーっ♪

☆頼夏の瞳に妖しい光が灯り、次第に腰の運動が振幅を増していく。「ダーリン」が弱々し
く痙攣する、その小さな動きですら、痺れるような淫感に変わる。

(15:11)

うえ、へへ……これえ♪ ずぼずぼっ♪ って動いちゃったら、どーなっちゃうかな、
あっ、んん♪ いいよねっ♪ あたし彼女だもんっ♪ うぐ、っふう♪ そんでっ、オチンポも
キンタマも、う、うう♪ 言うこと聞かないもんっ♪ だから彼氏の喉マンコ突いて、犯し
てえ……はあ、はあっ♪ 壊しちゃってもっ♪ 愛しちゃっても♪ いいん、だもおんっ♪
ふう、んうう～っ♪

☆腰を大きくグラインドさせ、頼夏は「ダーリン」の口と喉を犯す。時折閃く感覚にのけぞ
り、不規則なペースで出し入れされるペニスが痛々しいほど膨れ上がっている。

(15:39)

く、ああ♪ ヤバ、いい♪ んお～っ♪ んっ、んっ♪ たっぷり湿った喉マンコ肉、に、っひい♪ 亀頭挟まれっ、うう、こしゅられ、んや、ああっ♪ 入れるっ♪ 出すっ♪ いれりゅっ♪ だひゅ、つくうう♪ つふ、うう♪ びりびりっ♪ オチンポびりびりい♪ キン、タマあ♪ きゅんきゅんっ♪ かつ♪ 彼女♪ しかあ、入っちゃダメなとこだから、ん、うぐっ♪ こんなに感じるっ、チンポ、おおお♪

(16:04)

あっ、ああ♪ これえ、ダメ、だよお……っひや、あっ♪ 喉マンコ突くたびに、いい♪ ちょ～つとずつ、ぴゅっ♪ ぴゅうっ♪ んく、うう～っ♪ カウパー汁、で、っへえ♪ お射精ごっこして……ダメえ、やっ、やあ♪ 本番きちゃうから、んああ♪ つくーっ♪ 先っぽお、ぽかぽかしてえ……オチンポ汁の通り道い、ぐぐーっ♪ って広がっ、ちゃあ、ああ♪ ダメだあ♪ これっ♪ も～止まんない、やつだ、ああ、んう♪

☆頼夏が悪いことを思いついたとき特有の、いかにも楽しそうな声。それが、好き勝手絶頂するのだからと破れかぶれな腰の動きに合わさって、破滅的な愉樂をもたらす。

(16:33)

……えへ、へへ♪ そーいえば、あ、んっ♪ ダーリン、朝ごはん、まだだよねえ♪ つふふ、つくっ♪ いっぱい気持ちよくしてくれた、からっ♪ は、ああっ、あたしがごちそうしたげるう、んあ、っやっ♪ ……頼夏ちゃんの愛情たっぷり手料理、じゃなくて～、性欲たっぷりオチンポ料理～、ん、っぐっ♪ ミルクかなー♪ ヨーグルトかな、っあ、っふっ♪ あー、それってあたしの女の子タマ袋があ♪ 牛さんのおっぱいみたいにでっ、ぷり♪ んああ♪ してるって、ことお？

(17:16)

だーった、らあ♪ だあ、りんがっ♪ う、んんっ、搾ってえ……くれれば、いいじゃんっ♪ んはっ、ほら、ほおらあ♪ つきゅ、きゅう♪ ってっ、ふっといチンポに合わせ、てっ♪ 勝手に締まっちゃう喉マンコっ♪ しごけっ♪ ほらサオっ♪ くう、つくっ♪ じゅぼじゅぽお♪ してっ……キンタマ直送おせーしミル、クう♪ うううっ♪ たっぷりた～っぷり、搾って、っへええ♪

☆頼夏は「ダーリン」に尿道口への口づけをせがみ、圧力に押し流されるようにして口腔に精を放つ。

(17:44)

う、うう♪ イ、つく♪ キンタマ袋、ぎゅーっ♪ してっ♪ っう、へひいっ♪ ごってり濃厚っ♪ オス臭むんむんっ♪ ん、ぐうう♪ 真っ白たあぽたぽ♪ ふたなりっ、ざーめえん♪ はっ、はいっ、ダーリンっ♪ もお出るっ♪ しやせっ、ひうう♪ 射精するから、最後はダーリンが♪ チンポ穴ちゅ～って吸ってっ♪ したらイく、からあ♪ ちゅってっ♪ ちゅっって、ちゅ、ちゅうう～～っ♪ ってええ～～っ♪

(射精)

☆絶頂を迎えると、四肢を踏ん張りながらも弛緩した声でいなく頼夏。ペニスが「ダーリン」の口を抜け出ると、ぼんやりした幸福感に任せて「ダーリン」をかき撫でる。

(18:11)

ふっ、ふあ♪ ふあああ〜♪ ひゃ、あああ♪ あっ、ふうう、うう〜っ♪ んっ、んくっ、くっふうう♪ あっ、ヤバあっ♪ こぼれっ、こぼれちゃ、やあ♪ 裏筋くりくり、ってっ♪ おかわり♪ とかつ、ふざけっ……あふ、ううんっ♪ 搾り、きってえ、っふう♪ ……ひゃ〜、大量大量♪ あ、チンポ抜くけど、こぼさないでよ〜♪ んっ……はあ♪ よくできました、ダーリン♪ じゃなくて、便器さん♪ だっけ、へへっ♪

☆頼夏は身体の位置を整え、「ダーリン」のほお袋に溜まった精液を絡めながら口づけをする。唇の周りに付着した粘液を舐め取り、屈託なく笑う。

(18:57)

う〜わ、ほっぺたぱんぱんじゃん♪ あたしにも、分一けてっ♪ ちゅ、ぐちゅ、ちゅる、くちゅっ♪ んっ、むう、ちゅっ♪ ちゅうう、くちや、ぴちや……んあ♪ は〜っ、最悪う♪ ぎっとぎとだし、なまぐっさいし、おまけによだれが混じって量もどっさりだし……でもちよーうまい♪ 一日三食ザーメンがいいよね♪ こんな朝ごはん作ってくれる彼女は大切にしないとだよね♪ それからチンポも大切にしようね♪ ね♪

☆ふと頼夏が現在時刻に気づき、甘ったるい雰囲気が一瞬にして霧散する。何かと文句がましい頼夏はしかし、大切な儀礼であるかのように柔らかなキスを施すのだった。

(19:44)

それから……って、えーっ！ ちょっ、時間、遅刻すんだけど！ ヤバいやばい、あんたほんと、何十分チンポしゃぶってんの、もう！ もーっ、シャワーも浴びれないし、会社で「あ、こいつ一発又いてから来たな」とか思われたらどうすんのよ、ったくっ。えーっ、スカートスカート、その前にパンツっ……あ、それから。はあむ、ちゅっ♪ えへへ……いってきますのチュー♪ じゃ、いってきます♪

第3話 #うちでハメよう

☆休日、映画を見ていた「ダーリン」と頼夏。スタッフロールが終わり、渋い顔をした頼夏が口を開く。

(00:01)

……ねえ。あんたが借りてくる映画ってさー、なんつーかこう……ベタだよね。なんかいろいろあって、結婚式でキスしてハッピーエンドみたいな。あとやたら必要のないベッドシーンが入る、とか。いやいいんだよ？ 別に。そういうの好きでも。ただああいう状況で悠長にエッチなんかしてられるか？ って話でさ。仮にあんたがああのヒロイン役だったとするじゃん。ほら背中向けて？ んで、主人公がこう、ね？ 後ろから抱き締めて、「……好きだ」とか言っちゃってー……

☆頼夏の妖しげな熱のこもった声で、日常会話が突如として睦言に転換する。頼夏のペニスはすでに隆起し、「ダーリン」に発情をアピールする。

(00:50)

でもさ、こんな時に後ろから抱きついてくるやつなんてさー？ ……あたしに言わせりゃ、こーしてチンポおっ立てて、ずりずり尻に擦りつけてえ……やりたいだけ、なんだよねえ♪ え〜？ 勃起い？ してるよ♪ 部屋着だと何の気兼ねもなくオチンポむくむくできちゃうから好き〜♪ まあスーツだからってお勃起我慢したりしないけど♪ まーあ、会議中ヒマだなーってときとか、あんたの顔思い出しちゃうと……びんっ♪ ってさ、困っちゃうよね……えへっ♪

☆頼夏は静かな声で恋人らしい空気を作る。と思いきや、すぐに直接的な口ぶりと荒い呼吸でありのままの欲情をぶつける。

(01:39)

ねーえ、あたし、今すっごい身体、熱いよ？ ダーリンが隣にいてくれるときってあたし、ずっとドキドキしてるの。ドキドキして、ドキドキして……もう！ 女の子にこんなこと、言わせんなよー。

(02:03)

……ねえ。シようよ。ってかやらせろ♪ ケツ出せこのやろー♪ ごめん、ちょっとムード出してみようとしたけど、いや、ムリだこれ♪ だーってさあ、勃起チンポむぎゅー♪ って押しつけてんのに、ダーリンてば嫌がるとか逃げ出すどころか、身体熱いし、おっぱい越しに心臓のドキドキが伝わってっし、なんかはあはあ言っってっしー？ それに、すん、すん……首筋い♪ ふわっふわ発情臭漂わせやがって♪ ほら、ぎゅーしといてあげるから、四つん這いにな〜ってっ♪

☆「ダーリン」に覆いかぶさる頼夏の言葉は、自分勝手なもの。しかし頼夏がじゃれつくように身体を揺さぶるせいで、どうしても甘い雰囲気が漂う。

(02:56)

ずっと焦らされてるこっちの身にもなってよ〜♪ 映画とか途中からもうどうでもよくなってきたよね♪ だって隣に、すぐ犯せるメス野郎がいるんだよ？ それでさ、こっちが、ハメたいな〜♪ とか考えてキンタマぐつぐつ♪ 煮え立たせてんのも知らないで、のんきに画面ばっか見てるわけ♪ あたしが何回、こっそりシコっちゃおっかな〜♪ さわさわ〜♪ って股間に伸びそうになる手を止めたかって話だよ。でもあたし我慢できたよ？ だから褒美ちょーだい、ダーリン♪

☆頼夏は身体をくっつけながら、「ダーリン」の臀部が露わになるさまを覗いて生唾を飲み込む。

(03:48)

あれ一、今日は素直じゃなか♪ やっぱりあんたも興奮してたんだあ……だ一め、離れてあげない♪ くっついたまんまお尻丸出しにするの♪ そーれ、おっしり♪ おっしり♪ ぷーにぷーにおっしり♪ まんまる……ごくっ♪ うへ、へっ♪ ケツの丸みエロ〜い……♪ ちょーっと見えただけで、ザーメン袋がずしっ♪ って重たくなっちゃうう……は、あい♪ きちんと脱ぎ脱ぎできたねー♪

☆交代に自分も脱がせるように頼み、わざとらしい嬌声をあげて挑発する頼夏。

(04:32)

じゃ一次はあ、頼夏ちゃんの、お・ち・ん・ぽ♪ おパンツの中は窮屈だにやー♪ ダーリンのおてで自由にしてほしいにやー♪ って、びくびく震えてるよお……ま、これからもっと窮屈なところに入っていくんだけど♪ ひゃ、ああ♪ おパンツに手がかかって、ずるずる〜……あんっ♪ やだ〜♪ あたしの太おいオチンポ、脱がすときに引っかかるからって、あん、あーんっ♪ ぎゅ♪ って掴まれて、お辞儀させられて、んん♪ ダーリンのっ、へんた〜い♪

☆ペニスが自由になったとたん、頼夏は密着の度合いをより強める。赤裸々にすぎる告白をあっけらかんと口にしながら、淫らな提案をする。

(05:16)

んっ……ふうー♪ 出てきちゃった♪ ふたなりオチンポ♪ 今日もとっても元気いっぱい♪ あっ、はは♪ そうだよ？ 自由になったとたんダーリンのお尻、のお♪ 谷間に、んんっ

♪ ずりずり甘えちゃってるのはあ♪ 早くずぼずぼして、ひゃあ〜ん♪ ってエッチな声
と、どろどろなお汁出しまくりたくて我慢できないから♪ 明日もお休みだし、今日は何回
射精しちゃおっかなー♪ なんてスケベなことばかり考えてるからあ♪

(05:59)

あっそうだ♪ ゴムってまだあったっけ。いや、ダーリンもこう毎日毎日生ハメ中出しさ
れてたんじゃ、ぽっこりたぼたぼの孕み腹になっちゃうっしょ〜……つーのは嘘で♪ あの
さ？ ゴムだったら、何回出したかわかんじゃん、後で♪ いやそんなもん自分で覚えと
けて話だけど、あんたとエッチしてるときってあたし、正直バカになってるから♪ もー
ほんとに、どれだけチンポ出し入れして、どれだけキンタマ軽くできるか、みたいな♪ そ
うだよ〜、ダーリンは今までそんなこと考えてる女にパコパコされてたの♪

☆動き出してしまいそうな腰をなんとか抑えながら、コンドームをペニスに装着する頼夏。
その間でさえ、片時も「ダーリン」から離れようとしない。

(06:48)

んあっ♪ そこの棚、届く？ ……うん、ありがと♪ もー、これなかなか袋開かないんだ
よね……え？ 気にすんな〜♪ んっ、ふふ♪ メスチンポがゴムつけたら気持ちよくないか
らやだ〜♪ ってダダこねてるだけだから♪ それで勝手に腰動かしてアナルに入ろうとし
ちゃうんだけど♪ っと、空気抜いてー……だいじょぶだいじょぶ♪ あたしとこのわがまま
オチンポちゃんは何年つきあってると思ってんの♪ あんたよりだいぶん長いね……ふふ、
妬いてる？ だったらせいぜいあたしを惚れさせてよね、オチンポごと……よっし♪

☆頼夏は息を整えると、上体を乗り出して「ダーリン」に耳打ちする。優しい声で伝えられ
る致命的な言葉が、脳にしみこんで身体のあちこちを緩ませていく。

(07:42)

ふう……はあっ。んしょ……大丈夫？ お尻、緊張してない？ んーん、全然いいよ♪
あたしと一緒にしよ、おケツ穴の準備運動♪ まずは、二人で呼吸を合わせる……吸って〜
……吐いて〜……すう〜……ふう〜……うん、いい感じ♪ それじゃ、ゆっくり呼吸を続け
ながら、あたしの言葉に集中して、全部それが本当なんだって思い込むの……♪

(08:32)

すう〜……ふう〜……♪ 息を吸うと、お腹の下のほうに力が入って、お尻の穴が身体の
真ん中に向けて、縮んでいくよ♪ すう〜……きゅ♪ 閉じちゃったね、お尻穴♪ じゃあ
逆、息を吐いちゃうと、ふう〜……♪ お股から力が抜けて、お尻のお肉も緩んで……ぱ
くっ♪ わあ、すごい♪ 開いた♪ 開いた♪ 肛門がぽっかり開いちゃった♪

(09:18)

これなら余裕で入っちゃう……何が？ 背中に当たって、硬く、かたあく尖ってる、オチンポ♪ 意識するとちょっとだけ、お尻がきゅってして……ほら、ダーリンのお尻、もう、ケツマンコになっちゃった♪ オチンポを受け入れるための、あたしのオチンポ受け入れて気持ちよくなるための……一つになるための、きゅうきゅうでねとねとのオマンコ穴♪ くちやぐちやになっちゃうね♪ きっとたくさんイっちゃうね♪ それでもいい？ いいの？ ……うん♪ じゃあ、ケツマンコ犯しちゃうね……ダーリン♪

☆ペニスが少しずつ肉穴に飲み込まれていくと、頼夏と「ダーリン」の苦しげな呼吸が部屋に満ちる。

(10:15)

んっしょ……ぴとっ♪ あ、んん……うわ、ダーリンのお尻の穴で先っぽにちゅ♪ ってされちゃった♪ ほら、入るよ♪ 呼吸、忘れないで……ふう～……う、んっ♪ 太いところ、カリ首の盛り上がってる、とお、すう～……ふ、うう♪ ん、っぐ♪ 入、ったあ♪ くちやくちや言って……ふっ、ふうう♪ サオが、もぐ、もぐ♪ されて、るう♪ じゃあ、根元まで……っはっ♪ すう……っ、ふうう～っ♪

☆頼夏はいかにも嬉しそうな声で「ダーリン」に呼びかけ、柔肉の蠕動にいちいち新鮮な快感を感じる。

(11:00)

は、ああ～っ♪ セックス、しちゃった……えっへへ、ぎゅーさせろ～♪ やっぱこれ、いちばん好きかも♪ ん、うっ♪ ダーリンのいちばん深いところまで入って、身体の中からも、外、からもお、ぎゅーっ♪ つひや、んんっ♪ ダーリンも♪ ダーリンもぎゅー、して～♪ っ、おお、あうっ♪ 肛門、がっ♪ みちっ♪ って締まって、ふう、うう♪ 一瞬遅れて、お尻の中のやわらかお肉、うう♪ みち、みちみちっ♪ ふあ、ああ……おっきく、なるっ♪ オチンポ、また、く、うんっ……膨らむう♪

☆いつも通りの軽口を叩きながら、「ダーリン」に自らの存在をアピールする頼夏。腰を軽く揺すって結合を確かめ、容易には抜けそうもないことを確認して笑む。

(11:50)

ダーリンは、どう？ ん、んっ……感じる？ 中にあたしがいる、とかあ♪ ゴムつけてるから、オチンポの触り心地が、ふう、うっ♪ ちゆるちゆるだあ♪ とか、あ、んっ♪ せっかくお尻、ケツマンコ♪ に、なってんだからっ、ひあ、ああ♪ 味わわないと、もったいないよ～、っく、うん♪ なーんて、言うまでもないって、っああ♪ 感じい？ オマンコ、きつきつだもん、ねっ♪ くっ、くふうっ♪ オチンポイっても、絶対離してくれない気がする、もん、んん～っ♪

☆頼夏は抽送を始めようとするも、身動きのたびに総毛立つ快感が走り、なかなかうまくいかない。そのもどかしさも、また背筋を震わせる。

(12:31)

あっ、はは♪ そろそろ動かないと、ヤバいかも……う、んっ♪ 挿入しただけなのに、んは、あっ♪ あたし、オチンポ食べられて、ふあ、あん♪ ゴムん中で、ぴゅるっ♪ ぴゅるっ♪ って、勢いよくカウパー汁、噴いちゃってる、んう♪ からあ……そっ、そおっ♪ キンタマが喜びすぎて、また……精液、い♪ ん、ふふっ♪ 作りすぎちゃってるんだあ、ああ、んっ♪ほんと、困った種汁工場だよ、ねっ、んああっ♪ ……もお、も一つ♪ ダーリンのケツマンコがふわふわすぎなのがいちばん、悪いんだってば、あっ♪

(13:14)

あたしのメスチンポ発情させる、ん、んっ♪ 悪いオマンコさんはっ♪ あ、あう、つくっ♪ ちゃんとおせーし抜き抜きに協力……っ♪ しな、さい、はあ、んっ♪ 息、吐いたら、ん、ふう♪ デカマラ、ずるる〜っ♪ って、抜けるから、はっ、はあっ♪ すう、ふ、うう……こいつっ、ぜんぜんっ、緩まな、ひや、あああ♪ あううう……逃げ、ないからあ♪ またすぐ、っひ、いい♪ 奥までっ、犯してあげるから、ああ♪ だから、けちゅまんこっ♪ ぱかー♪ って、へえ……して、よおお♪

☆意地になってペニスを引き抜こうとする頼夏。片方から来た震えがもう片方に伝わり、その繰り返して二人ともものけぞるような快感に襲われ続ける。

(13:52)

ほお、ら……ああ、っはあ♪ おケツ穴、締めっぱなしだと、つく、っふう♪ うう、ダーリン、だってえ……あ、ううっ♪ うー♪ うー♪ ってすっごく辛そ、おお♪ な、唸り声……ダメっ♪ 無理矢理抜く、もおっ♪ ん、んぐっ♪ ダーリンは淫乱ケツマンコっ、でえ♪ 大好きな、は、うんっ♪ でっかいオチンポぎゅーぎゅーしてれば、いい、じゃん、んう、ふ〜っ♪ もっと……もっと、鳴くのお♪ 動物みたいな声、出しながら、つくうう♪ エッチする変態カップルだって、お隣さんに知らせてあげよう、よお♪

☆「ダーリン」の後穴は、突き入れるときにはいともたやすくペニスを受け入れてしまう。一気にペニス全体を包み込む激感に、頼夏の喉は声にならない声を発する。

(14:29)

ふっ、ふ一つ♪ この、ケツマンコお……ん、ふうっ♪ チンポに逃げられないようにって、は、ああ♪ お腹の中に残った亀頭だけ、ちゅぱ、ちゅぱ♪ しゃぶって、締めつけて、へええ……♪ どうせ、どうせっ♪ こーやってえ、息吸って、すうっ……ずんっ♪ っほお……〜っ♪ あっ……おっ♪ やっ、ぱりい♪ ずんっ♪ って掘られるときはこんな、簡単ゆるゆるアナル♪ に、なっちゃう、うあああ……くせにっ♪ こんにゃの、キンタマぞわぞわ止まらな……んふっ♪ もっとする♪ もっと突く♪ もっと掘るっ♪

☆酷くアンバランスなピストン運動に、頼夏はいびつな嬌声をあげる。肉と肉がぶつかって音を立てるたび、あたりに満ちた淫気が濃くなっていく。

(15:07)

ずるう♪ って抜いて……っくう、キツくて♪ つへへえ……ずんっ♪ ほ、おお、っお♪ とろ、とろだあ……♪ は、ああっ♪ ずるるう～……ずぶっ♪ つへっ、っひいい♪ ぐぐ、ぐう～っ……ずぶうっ♪ うっ、く、ああ♪ 何回突いても、きつきつ処女マンコ、おお♪ あたしの強いオチンポに、う、んっ♪ ぴったりハマる、スケベな穴に……な～、あれっ♪ んぐう、うっ♪ カウパー、漏れ、つへえっ♪

☆「ダーリン」の胸に巻く腕の力を強める頼夏。顔も背に深く埋めて、しゃくり上げるように速い呼吸を繰り返し、身体の底から漲る。

(15:37)

あ、ああ♪ これ、違うっ♪ あたしわかった、はっ、あああっ♪ 亀頭が痺れる♪ とかつ♪ おケツマンコの肉が、ひゃ、あう♪ っくう♪ ひだひだで……とかっ♪ それもだけどっ、それだけじゃなくて、汗っ♪ ダーリンが汗いっぱいかいてて、ん、っぐ♪ 背中にお鼻押し付けて、すうふっ♪ すふっ♪ すふーっ♪ んお、おお……～っ♪

(16:00)

毎日甘えてる背中なのにつ、すっごい落ち着くにおいなのに……あ、ははあ♪ ばかみたいにおチンポ硬くなって、腰振り止まなくなつて……それで、それできつと、キンタマミルクっ、ううんっ♪ オスクっさくて塊みたいにとろとろアクメ汁……どぼ、どぼ、どぼどぼ♪ 注ぎ込む、っひっ、う、ああ♪ あ、ははは♪ ダーリン、聞いてない……っしょ♪ は、あああ♪ あた、しも、いっしょっ♪ 自分が何言ってるかわかんないっ、あっ、うう♪ チンポきもちー♪ ダーリンでチンポきもちーっ♪ ……それだけっ♪

☆熱病のような快感がようやく少し落ち着いてきたのか、頼夏は自分と「ダーリン」の淫らさをあげつらい、意地悪く笑う。当然顔は背中に押し付けたまま。

(16:39)

えへ、へへっ♪ あたしら、ってさ、っひゃ、あう♪ほんと、どうしようもない変態……っ♪ だよ、ねえ♪ つふあ、あああ♪ そりゃ～、若いオスとメス、一緒に、う、んんっ♪ 部屋に置いときゃ、こーやって、っくっ♪ サカりはじめるのは当たり前、だけどお♪ こんなっ、ほら、こんなあ♪ あ、ううっ♪ メスのほうがでっかいチンポ、生やし、てっ、く、うあ♪ オスはあ？ オスはっ♪ そのチンポでぱんぱんぱんっ♪ 突かれてよがって、っへ、ええ♪ お尻い……♪ オマンコにされちゃってん、じゃんっ♪

☆頼夏の露骨な言葉にも、雄穴をかき回されるばかりの「ダーリン」では反論することができない。頼夏もそれをわかっていて、抽送とともにエスカレートしていく。

(17:19)

……あ、っはは♪ あたしらと、きたらあ♪ 仕事ある日は、起きたら朝勃ちついでにエッチして、くう、っふうう♪ 仕事行ってる間、ん、ふふっ♪ いやいや、さすがに会社でシコったりしないけど、あ、んっ♪ ……シコりたいけどっ、だって、っへ、ええ♪ メス睾丸がむらむらしっぱなし、だしい♪ ん、うう～っ♪

(17:42)

でっ♪ 帰ってきたら、さあ♪ っはあ、うう♪ ダーリン、がっ、あう、うんっ♪ 出迎えてくるじゃん♪ しかもなんか、スケベなにおいふんぶんさせてっし……すん、すん♪ く、ふふっ♪ バレバレだよ♪ あ、こいつ、あたしが我慢してる間に、っひ、っぐっ♪ っく、ふうう♪ チンポシコってたんだか、ケツほじってん、だか、ふあ、ああ♪ 知らないけど、あたしのメスチンポ勝手に思い浮かべて、ケツマン犯されたがっ、て、へえ♪ そんなの、んおっ♪ え、へへっ♪ チンポがぴーんっ♪ って上向くじゃんっ♪

(18:18)

もーそっからはさ、いつも、んう、っ♪ ぱんぱん、ぐちゅぐちゅ、あんあん、イ、くう～♪ んんっ♪ っつつて、うえ、えええ♪ ……ちょっとダーリン♪ 今、イきかけたっしょ♪ お尻、ぴくん♪ ってさせて、っや、ああ♪ あたしが、いくって言ったから♪ もうケツアクメキメていいと思っちゃったんだ……ダーリン、ほんとにもう、っふ、うう♪ なんにも、わかんないんだ、ねっ♪ あ、あっ♪ ダーメ、恋人どうしのらぶらぶおセックスは、一緒にきもちよく、ん、っぐ、うう～っ♪

☆過去の情事を現在にオーバーラップさせ、腰を打ちつけながら一言一言をはっきりと口に出す頼夏。単語の繰り返しも相まって、暗示のようにも聞こえる。

(18:57)

そっ、そうっ♪ セックスっ♪ んっ、ふっ♪ お休みの日は、ほんとに……っ♪ お寝坊して頭ぼーとしながら、セックス♪ お昼ごはん食べてセックスして、ふ、ああっ♪ 夜までセックスして、夜になったら、あ、うう♪ と一ぜんセックス、ん、ふふっ♪ セックスしすぎて疲れちゃったから休憩にセックスして、んう、うんっ♪ あ、っはっ♪ 身体がべたべたしちゃって、シャワー浴びながら、せっ、セックスう♪ っく、んん♪ その間中ずうーっずっと♪ オチンポとケツマンコがちゅっちゅしっぱなし……っひ、いい♪

☆頼夏は屈辱的な比喻を持ち出して、それでもとろけた笑みを浮かべている。「ダーリン」がされるがままなのをいいことに、荒唐無稽に、おおげさに語る。

(19:37)

っう、ふふっ♪ あたしの実家のバカ犬、だって、く、うっ♪ こんなに四六時中腰振ってない、しいっ♪ ふ、ああ、あ〜っ♪ とろっとろのケツ肉で勃起オチンポ、おんっ♪ しごいて、ん、んお、おおお♪ こんな下品なセックス声、出さないし……う、んっ♪ んっんっ♪ そんなっ、きゅんきゅんっ♪ ってケツ穴で返事したり、しなっ、やっ、ああ♪ 交尾っ♪
こんなのセックスじゃなくて交尾だも、んうう♪ 犬、以下の、っははっ♪ 変態どーぶつ二匹の、あっ、っひっ♪ オチンポ交尾、ん、んぐ……〜っ♪

☆「ダーリン」から伝わる震えの一つも逃したくないとばかり、汗みずくの身体と身体を溶け合うほどに押しつける頼夏。声は上ずり、うわ言めいた言葉ばかりを発する。

(20:17)

え、へへ、んお、おお♪ もっと……っ♪ もっと、くつつこ、う、んっ♪ 二人、でえ♪ 二匹で一緒になろ♪ つく、ううう♪ あつ、い、あちゅいお肉マラで、っお、おんっ♪ おケツ、穴あ♪ まぜまぜ、まぜ、まぜ♪ んぐ、っふ、うあ♪ びっきびきの、硬あい、き、キツいっ♪ 亀頭で、っへええ♪ 直腸のお肉、ぐちゃぐちゃ、くあああ♪ 引っかいて、ん、ふ〜っ♪ そし、たらあ♪ ダーリンの、ケツマンコ肉、つくっ♪ とろとろ、とろけて♪ オチンポにくつつい、て、あへ、っへえ♪ 抜けなく、なっちゃったあ♪

(20:55)

逃げようとして、腰、引き、っひい、いい♪ 引いてもっ♪ ずる、ずる、ぶっといサオが、抜ける、けど、んひい、ああ……〜っ♪ んお、っほおお♪ ピストン、して、あう、っふ♪ けちゅ掘って、んじゅ、るっ♪ セックスに戻っちゃって……だ、だからもお♪ オチン、ポとっ♪ おひりマンコっ♪ っは、っやあんっ♪ くつついた、一緒、にい、なったっ♪

☆頼夏は熱に浮かされながらも、下腹で響く淫らにすぎる水音を耳敏く聞き取り、「ダーリン」を囁し立てる。

(21:14)

ふ、ふふっ♪ いっしょ、なのはあ、オマンコだけじゃないもん、ねっ♪ ん、んええっ♪ ずんっ♪ するたびに、びちゃ♪ びちゃ♪ きったない音立てて、たっぼしザーメン袋どしうしが、んっ、ふう、うんっ♪ ぶつかっちゃ、っあ、っはあ♪ くつつきたいよお♪ ペちゃペちゃ♪ ひう、つくっ♪ いちゃいちゃ、したいよお、おおっ♪ お睾丸はりきりゅ♪ ひゃ、あうう♪ 重たくなったキン、タマあ♪ ん、ふふっ♪ ぶらーん♪ して、べちんっ♪ キンタマも、せっ、くしゅう♪ いっしょっ♪

☆さまざまな快楽を経て、より強欲な合一を求める頼夏。絶頂を控えて切なげになりながらも、顔をくしゃくしゃにして幸福に満ちた笑みを浮かべる。

(21:49)

もっ、とお♪ オチンポとか、つく、うう♪ キン、タマとか♪ もっとっ♪ つは、ああ
.....いっしょになってっ♪ きもちく、なって、っへええ♪ ぎゅっ♪ ってして、くっつい
て、ダーリンっ♪ だあ、りんっ.....えへ、へへ♪ 心臓、すっげー速いっ♪ んあ、ああ
.....ふー、ふううっ♪ エッチなおいも、いっぱい、いっぱ、っひ、いい♪ 上も、下も、
うえ、へへっ♪ びしょびしょになって、とろとろになって♪ きゅんっ、きゅんしてえ♪
あう、ううう♪ いっしょっ♪ ひとつ、んんっ♪ いっ.....ぴきっ♪

☆頼夏はもはや自らも何を言っているのかわからないまま、溶け合うほどに腰を振りたく
る。とろけた声で伝えるのは、露骨でどうしようもなく深い愛情。

(22:21)

ねえ、ね、えっ♪ ん、っふ、うう♪ 頭の、中、もお♪ 考えてること、っぐ、っん♪
いっしょ♪ え、へへっ.....すきっ♪ ん、ううう♪ ケツっ♪ きゅんっ♪ した、ああ♪ す
き、いつ♪ つひや、ああ〜っ♪ やっぱ、りい♪ ダーリン、もお、んああ♪ あたしっ、す
き♪ なん、だあ、ふあ、あああ♪ いっしょっ♪ すき、っ♪

☆互いが恋人である証を何度も確かめながら、絶頂をも共有してより情愛を深めようとする
頼夏。もはや「ダーリン」はものを言える状態ではないが、身体が当然のように応じる。

(22:39)

っあ、ああ、すき、すき、うう、すき.....っ、んんっ♪ ねーっ♪ ねー、だあ、りんっ♪
すき♪ って、きもちー、ねえ、はあ、はあっ♪ きもちー、とお、んお、おっ♪ すき♪
になる、ねっ、んうう〜っ♪ っう、だか、りやっ♪ いちばんすき♪ がっ、いち.....ば
ん、んうう♪ きもち、っ、かりや、ああ♪

(22:56)

っへっ、すき♪ っていっぱい、いっぱいしたら、ん、っぐ♪ オチ、ンポお♪ びゅびゅ
びゅびゅっ♪ けちゅ、マンコお♪ うあ、んっ、ぎゅぎゅぎゅぎゅっ♪ それで.....そ
れでっ♪ ん、んうう♪ まっしろ.....まっしろ、まっしろ、おお♪ ねっ♪ いっしょに、う
く、やあ、っはあ.....♪ まっしろ、なろっ？ う、んっ♪ いっしょ、だよ♪ じゃあ、一
回深呼吸して、それで.....っ♪

☆頼夏は深く息を吸うと、極めて静かな声から一気に盛り詰め、ほとんど絶叫のような告白
のような嬌声とともに精液を放出する。

(23:17)

すう.....ふ、うう♪ んっ.....すき♪ ダーリン、すきっ♪ あたしのチンポだいすきな
の、すき♪ ん、うう、いっぱいセックスしても怒らないの、すきっ♪ イってる顔すきっ♪

アへ声すきっ♪ オスなのにメスくさいのすきっ♪ おててすきっ♪ おくちすきっ♪ ケツマンコすきっ、つく、うう♪ すき♪ すき♪ ぜんぶっ、んやああ♪ ぜえんぶすきっ♪ すき、ダーリン、すきっ♪ うあ、ああ♪ すき、すきっ♪ だーりん、す、きいい〜〜っ♪

(射精)

☆絶頂を迎えた頼夏の身体は一度強く硬直し、直後に力を失う。「ダーリン」に巻きつけていた腕がだらんと垂れ、時折腰だけが跳ね上がっては、射精の残滓を送り込む。

(23:44)

ん、っぐっ……♪ んうう、ん、おっ、っふ、うう♪ うっぐ、ん、んっ♪ んうーっ♪ んう、うう……ふう、ふー……んうっ♪

☆だらしなく間延びした声で、頼夏は「ダーリン」とスキンシップをはかる。相変わらずの憎まれ口だが、言葉尻に混じる笑みのせいで声がひどく甘ったるい。

(24:00)

えへ、へへ♪ すん、すん……やっぱダーリン、いったときがいちばん、メスのにおい、す、るっ……んおお♪ ……またチンポ、びゅっ♪ しちゃったあ、へへ♪ ダーリンがずーっとお尻もぐもぐしてるからいけないんだよ〜♪ ほれほれ〜、メスチンポでとろとろマンコ肉、ぐりぐりしちゃうぞ〜、あ、んっ♪ ぐり、ぐり♪ ってしながら、は、ああ……ちよっとずつ、腰、引き、てえ♪

☆腸内からペニスを引き抜いた頼夏は、すっかり元の調子に戻って「ダーリン」を煽る。

(24:45)

っはあ〜♪ ……って、うーわ♪ スケベすぎっしょこいつ♪ ケツ穴イキっぱなしで締まりっぱなしだからってさー♪ せーえきたぶたぷコンドームだけお尻の中に残って……くう〜っ♪ こんなの、ぎゅーするしかないっ♪ ぎゅーっ♪

☆再び抱きついた頼夏のペニスは、熱の冷めようもなく腫れ上がっている。囁く頼夏の声は妙に静かで冷たく、「ダーリン」は考える暇もなくまた淫行に巻き込まれていくのだった。

(25:15)

……そんなに生ハメしてほしかったの？ 濃ゆいのびゅーって注いでほしかったの？ ……いーこと教えてあげる♪ ゴム、あと二、三枚しかないよ♪ ダーリン、あたしのキンタマ発情させちゃうのがとってもお上手だから、それくらい余裕だよな♪ さっきも約束した

もんね♪ 休みの日はずーっとセックスするの、あたしたち♪ ナマでしちゃうと、ケツマン
コからザーメンのにおいが取れなくなって、チンポ抜く気もなくなっちゃって、ふふ.....
ダーリン♪ ね、ダーリン.....す・き♪

第4話 #うちで孕もう

☆仰向けに寝転んだ「ダーリン」を見下ろす頼夏。赤ん坊をあやすような声も表情も、優しいのに空虚かつ不自然。

(00:00)

あれ～、どうしたの～、だあり～ん♪ やわらか～いクッションの上にごろ～んしてるのに、おめめはぱっちり♪あ。ひょっとして、あたしがおパンツもなにもはいてないから、とか♪ や～ん、ダーリンもやっぱ男の子だね～♪ ぴこぴこ♪ ゆーらゆーら.....ふふ、必死に目で追っちゃって♪ おまけになんだか、はあはあしてる～.....

☆頼夏は張りついた笑顔の隙間から、突如として強引さを見せる。覗く瞳は狂気じみた冷酷さを湛え、何も身に着けていない下半身はすでにみなぎっている。

(00:36)

じゃ、服脱ごっか♪ 下だけでいいよ♪ ちょーっとおてて使ってお服ぬぎぬぎできたら.....どーなっちゃうのかにや～、ふふっ♪ そーそー、ズボンとパンツに手をかけて、ずるずる～.....おい、ちんたらやってんじゃねーよ♪ わかってんだよこっちはあ.....♪ ええ？ かわいい彼女の股間、じろじろ見てくれちゃってさあ、欲しいんだろ？ さっさとしろって.....ふふ、上手にぬぎぬぎできましたー♪ したら次は一、脚♪ ぱかっと開いて、おててで閉じないように支えて、膝曲げて一.....はあい、M字開脚、かーんせーい♪

☆もはやいやらしい笑みと凶暴な欲情を隠す気もなく呟く頼夏。さらけ出された雄穴の前に座り込むと、仰々しい口ぶりで羞恥を煽り立てる。

(01:39)

はあ.....キンタマぐつつぐつしちゃうなあ、目の前で恋人が、あたしの言うこと聞いてなっさけないポーズして、マゾアナルほじくり返されたがってるなんて♪ よい、しょ.....ふふ、こうしてお股の間に移動しちゃうと～.....天井向いたお尻穴とごたいめ～ん♪ うっわ.....隠さなきゃいけない大事なところ、オスの弱点♪ ぜ～んぶ丸見え♪ しょっちゅうずぼずぼ掘られてるから血行が良くなっちゃって、ちょーきれいなピンク色に染まった肛門.....シワの数まで数えられちゃうんじゃね♪ ふふ、じょーだんじょーだん♪

☆頼夏はにたりと口角を引き上げると、上体を倒して顔を「ダーリン」の局部に近づける。唾液をまとわせた舌で、「ダーリン」の肉唇をなぞる。

(02:36)

では、顔をでっかいお尻に近づけて……すん、すん♪ んん～っ、ほらやっぱり♪ メスになりたがってる甘い香り♪ あれえ、でもすっごいきゅーってしてる♪ 緊張してるのかなー♪ ふふ、そうだ……じゅるっ♪ ……何されるか、わかっちゃった？ まあるいお尻のド真ん中♪ 一本線みたいにきゅっつつぽんだおケツ穴あ、たっぷり濡れた舌で、あえ～っ……れろおっ♪

☆頼夏は子を慈しむように、「ダーリン」の肛門に舌を這わせる。

(03:26)

んっ♪ びくっ♪ って腰が跳ねたあ♪ れる、るう～っ♪ ん、ふふ♪ 偉いね～、ケツ穴とっても敏感なのに、じゅる、ぬちゃあ♪ おててはしっかり脚を固定して、オマンコ食べられポーズ……♪ 偉いからもっとなでなでして、くちや、あげるう、れろ、ぺちゃ♪ 開きたくなくてきちゃった？ 肛門がオマンコに、ぬるう、んあ、えるうっ……なりたくなくてきた♪

(04:08)

ふふっ……く、ちゃあ、ちゅぷっ♪ れる、るろっ♪ はあ……柔らかくなってる♪ アナルがくちやくちや♪ 括約筋がお仕事放棄して、お尻の中のとろっとしたお肉が見えてきちゃった、れろ、んむ、ぬるう♪ 入り口だけじゃ足りないよお♪ もっともってほしいよお♪ って、ひくん、ひくん♪ ピンク色でぶ厚い肛門、ぷっくりしちゃって……まるで唇だあ♪

☆「ダーリン」を頼夏の容赦ない吸引が襲う。唇が離れた後の肛門もまた朱く膨れ、唇のような様相を呈している。

(04:56)

唇みたい、ってことは♪ ふふふ、いただきま～す……ちゅっ♪ ぢゅ、ぢゅ、ぢゅ、ぢゅぢゅう♪ ぷはっ……ダーリンのオマンコに、チュー♪ しちゃったあ♪ これ、ヤッバあ♪ すっごい熱いお肉が、あたしのちゅーちゅーに合わせて唇にぬちゃぬちゃ絡みついてくんの♪ ダーリンってば、上のお口でキスするときはお顔とろ～んとさせてあたしにちゅぱちゅぱされるがままのくせに、下のお口はこんな積極的にちゅぱちゅぱ♪ ……今度からいってらっしゃいのチューもこっちにしちゃおっかな♪

☆必死に快感に耐える「ダーリン」を優しく嘲笑い、また菊穴にキスの雨を降らせる頼夏。しかし自らも上気し始め、視線が定まらない。

(05:49)

あはは、必死でふーふー呼吸して、足の指とかぐーぱーぐーぱー♪ 開いて閉じて……あ、っはは♪ すごーいダーリン、足に合わせてお尻もぐぱっ♪ ぐぱっ♪ 素直でかーわい

.....くちゅ、っちゅう♪ ペろ、える、るう♪ これたまんなっ、ちゅ、っぱっ、れろ♪
は一つ♪ はあ一つ♪ ケツ穴、うめ.....っ、んふっ、ちゅばっ、じゅるるっ、ぬちゅっ♪

☆淫液の味わいに脳髓をくらくらさせながら肉穴をすすり続ける頼夏。手は無意識に自らの股間へと伸び、ペニスをしごき始めてしまう。

(06:25)

んちゅ、つく、ごくっ♪ っぐうう~.....っ♪ っふっ、ぺちゅ、おい、ひっ♪ 唾液と腸液、まぜまぜ、ひたあ、あふちゅ、っぢゅっ♪ けちゅまんこ、ジュースう.....くぶ、むちゅ、ちゅるっ♪ とろとろお、で、んっ、れるるう、んくんくっ♪ ぷちゅ、うるるう♪ チン、ポお♪ マラ肉う♪ むずむず、むじゅむじゅ、ぴちゃ、んちゅう♪ あああ.....ぶっ
といよお.....あちゅいよお.....えへ、へへ♪ おてて、動くう、んうう♪ オチンポお、きもひよくしゅる、ひう、ちゅく、っぢゅるる♪

☆頼夏は鼻からも口からも絶え間なく息を吹き続けながら、手淫に励む。一心不乱に雄穴に吸い付いてペニスを弄び、とうとう高らかにいなくなる。

(07:19)

んふ一つ♪ ぶふ、う~っ♪ んっ、ぴちゅ、るる♪ きもひっ、つく、ちゅうう♪ おいひい、あにやるっ♪ むちゅ、っふうう♪ オスマンコ、おお、おしゃぶりセンズリっ♪ ペちゃ、くちゃあ、っはっ♪ こんなキツイ、おにや、にい♪ んむ、んん、っちゅう、ごくっ♪ 知らにやっ、亀頭っ♪ ぷくぷく、れる、んむるう♪ 膨らむ、うう.....♪ はあむ、んっ♪ キンタマ、おっ、おお♪ ひっくり返りゅ、ちゅくっ、んん、ぷちゅるう♪ ううっ、んおお♪ んっ、ぢゅっ、ぢゅ、んんううう~っ♪

☆絶頂と見まがう硬直と嬌声のあと、大きく息をついて頼夏が起き上がる。興奮冷めやらぬまま、親しげに、しかし絡みつくように「ダーリン」に顔を近づける。

(08:06)

.....ふうう.....っあ~っ♪ あ~ヤツバあ♪ イきかけちゃった♪ ぴっちぴちに膨らんだメス陰囊の裏側までびっしょびしょ♪ メス汁、垂れてきちゃったみたあい♪ もちろんカウパーもお、半分濁ったみたいなのがだら、だら♪ まーた床にシミついちゃう.....おっと、ダーリンも♪ お尻からおいしいジュースがこぼれてるよお♪ わっ、指に絡みついて、ちゅぷ、ちゅるんっ.....んひっ♪ んああ.....シコリたくなっちゃう、よお♪ また濃ゆく、なるう.....♪

(08:55)

えっ、へへ♪ こんなキンタマ遊びばかりしてるから、精液煮詰まっちゃって♪ 中に出されるほうは大変なのに、悪い彼女だね~♪ お尻の穴、期待してひくひくぱくぱく♪ し

ちやうね〜♪ だいすきだね〜♪ ね〜ダーリン♪ あはっ、上のお口もぽかーんしちゃって
んじゃん♪ かわいいな〜……犯したいな〜♪

☆欲求不満によるものか、嗜虐心が頼夏の声のにじむ。舌を舐めずる音をはっきりと聞かせ、この先の痴態を予感させる。

(09:37)

ね〜、この前は大変だったよね♪ ゴム使い切ったときにはダーリン、もーほとんど気絶しちゃって♪ しょうがないからあたしもそこで大人しく寝たけど、その次の日から今日までずーっと休日出勤だー残業だーって忙しくて、その間はチューくらいしかできなかったから……

(10:08)

うん、しょーじきヤバイ♪ キンタマばんっばんで、握り拳くらい膨らんじゃってるのに、んんっ♪ バカだから精液新しく、どくどく、どくどくっ♪ 作り続けて、つくう♪ んじゅるるっ♪ だからチンポも、んう、う〜っ♪ ずうっとばっきばき♪ スカートに亀頭の形がくっつきり浮かんじゃってもおかまいなし♪ それどころか、んふふっ♪ 我慢汁止まんなくて、あたしわざわざコンドーム買ってたらったら垂れ流しながら仕事してんの、笑っちゃうよねえ……う、うんっ♪

☆目をらんらんと輝かせ、にたにたと笑いながら語調を強めていく頼夏。「ダーリン」を性処理の道具として使うという意志を隠すこともせず、いきり立ったペニスを押し付ける。

(11:00)

だからさあ、そんなところに生ケツ丸出しにして、くちやくちやぺろぺろされてとろけたマンコ、ひくひくさせてるマゾオス変態野郎が出てきたらさ〜♪ ……ぜえったい、逃がさないからなあ♪ ぷっくり膨らんだ亀頭でアナルごりごり広げてえ♪ あんたががくがく痙攣し始めても絶対やめてあげない♪ 何回も何回も、なんっかいもナカにどろどろどびゅどびゅ出す♪ あんまり濃ゆいから、ケツひだに引っかかって出てこないんだあ……でも肛門はもう閉じなくなっちゃってんの♪ ふっといチンポで掘り返されたら、当然だよな♪

☆最後の仕上げとばかり、頼夏は「ダーリン」にたたみかける。言葉のわりに甘く、しかし拒むことを許さない決然とした声が「ダーリン」の脳髓を痺れさせる。

(11:55)

あっ、はは♪ 嬉しい？ 嬉しいよなあ♪ だーい好きな彼女にだーい好きなデカマラで奥の奥までケツマンめちゃめちゃに壊してもらえるんだもんなあ♪ ……両手で膝抱えて、太もも脇腹に押し付けて♪ オマンコめしあがれ♪ って全部さらけ出しちゃったメス犬ポー

ズ、やめられないもんなあ♪ っはあ、あああ♪チンポの芯にぐぐう～♪ ってきたあ
.....覚悟してね、だ～あり～ん♪

☆頼夏はそこまで言うと、勢いよく上半身を跳ね上げる。不穏当な言葉を呟きながら腰の位置をずりずりと動かし、「ダーリン」の胸の両脇に手をつく。

(12:41)

っはああ.....やーっと犯せるう♪ やっと、ほじくれるんだあ.....肉マンコ野郎のケツ穴オナホールっ♪ くうう、たまんなっ♪ んふっ、ごめんねオチンポさん、いっぱい我慢させちゃって♪ たっくさんお漏らし♪ していいからね♪ くっ、うっ、んんっ♪ なんでえっ♪
こんなガバガバアナルなのにつ♪ なかなかオチンポの先にあたらなっ、うくっ♪ ドーテーみたいにつ、肉サオ、びんっびん、してえ♪っあっ♪ 見つけた♪ 見つけたあ.....くちゃくちゃ言って、犯されたがって、ん、ふうーっ♪

☆「ダーリン」の信頼を逆手に取り、肉穴を蹂躪する頼夏。機械じみた執拗さで「ダーリン」の腸内を撃ち抜き、無意識的に言葉を発する。

(13:31)

でも、乱暴はダメ、だからっ♪ ひ、うっ♪ 恋人だからあ、いつもみたいに.....いっしょ、うんっ、いっしょっ♪ は、あい、大きく息を～、おらあっ♪ あ、ああ、あぐっ♪ やったっ♪ ケツマン犯して、へっ、えひっ♪ やった、ああ♪ ん、ひひっ♪ ウソ、につ、う、ぐっ♪ 決まってん、じゃあん♪ 暴発しそうな、お、オチンポお♪ きもちよくする、んんう♪ のが、セックス♪ だもおんっ、ふあああ♪

☆頼夏は必要以上に「ダーリン」をさげすむ。ペニスの伝える本能なのか、考えてのことなのか、そうした行為が「ダーリン」に響くことを知っている。

(14:08)

うる、しゃあい♪ このっ、この、んお、おお♪ いじめ、られっ、へええ♪ つふうう♪ 奥、までっ♪ ずぼずぼっ♪ じゅぼ、じゅぼ、つく、つくっ♪ ほじくられ、っひゅ、うんっ♪ んじゅるっ♪ きゅんきゅん膣肉震わせる、あ、っうっ、へん、たいっ♪ オスマンコの、うお、っほっ♪ くせにい♪ 掘られて、ん、んっ♪ あー♪ あー♪ っておばかさんみたい、んにい♪ 喘いじゃう、くせにつ、んむうう♪

☆頼夏は「ダーリン」の上衣を握り締め、ぴったりとくっつく。上目遣いで発される不穏な言葉は、絶え間ない抽送にのけぞる「ダーリン」には聞こえない。

(14:37)

あ、っはあ、あうう♪ う、んんっ♪ ダーリン♪ だ～あり～ん♪ ふ、う、つくんっ♪
彼女のオチンポの形い、っひっ♪ んう、おケツの、お肉でっ♪ んお、おお♪ 覚えちゃっ
た、あう、っん♪ ふっ、うう♪ も、完全に、っいい♪ オマンコ♪ うえ、っへへ♪ ねー
ねーダーリン♪ お尻の穴がケツマンコになっちゃった、うあ、あっ♪ かわいーダーリン♪
はあ、う、っん♪ こーやって、こう、やって、っへえ♪ 粘膜すりすり♪ ぱんぱんセッ
クスっ♪ なんのために……んうう♪ するか、知ってるかにや～♪

☆頼夏の声は甘くとろけ、言葉の内容はどこかふわふわとしている。しかし激しい腰の動き
が、言葉を事実として「ダーリン」の身体に理解させてしまう。

(15:20)

わかんない？ わかんにや、っああ♪ かあ……そ、だよね、んんっ♪ ひ、いう、つく♪
ぱこぱこ♪ ぱこぱこぱこ、っお、おお♪ されて、っへえ♪ ケツマンコきもちー♪ っ
んっ♪ もっとして～♪ って、あ、っぐう♪ ばきばきオチンポ抱っこ♪ する、くあ、っ
はあ♪ だけ、のお♪ おばかしやん、らもん、ねええ♪ でも、だっ、ダメだよお？ え、
へへっ♪ だってダーリンはあ……ママになるんだもん♪

☆上体を震わせ、底冷えのする笑い声を発する頼夏。自分の考えに自分で陶醉し、気分を乗
せたピストンで柔肉を抉る。

(15:55)

う、んっぐう……あっ、はは♪ ケツマンコ、ぎゅっ♪ したあ♪ さっすがあ、もっ、ん
んう♪ ママになる準備♪ はじめ……つくう～っ♪ は一つ、はああ♪ ぱこ、ぱこ、ぱこ、
ぱこ♪ マ・マ♪ お・か・あ・さ・ん♪ に・ん・ぷ・さ・ん♪ ん、ぐ、っふ、うあ♪
すっごお、このケツ穴っ♪ 種付け♪ される準備い……う、ううっ♪ ぱっちり、じゃあん♪

☆頼夏はにわかに起き上がったと思うと、「ダーリン」の顔をじっくりと見つめる。言い聞
かせるかのように、重みをつけて腰を打ち下ろす。

(16:30)

そお、だよ……～っ♪ んふ、うう♪ オチンポを、おっ、オマンコにい♪ っえっ、へえ
え♪ ずっぷんっ♪ してえ、ぱっこ、ぱっこ、っぐ、んっ♪ 腰振ってっ♪ ど、びゅうう
～っ♪ って、っあ、はああ♪ ナカに出しちゃうとお♪ ああ、あか、ちゃん、んんっ♪ で
きちゃうん、だあ、はっ、あ～っ♪

☆自らを強姦魔かなにかのように言い表す頼夏。言葉の通り「ダーリン」を押さえつける力
は緩むことなく、ペニスを硬直させて逃がさないという意志を表す。

(16:51)

っああ、だから～、ん、じゅるるう♪ んふっ、こーんな♪ はあっ♪ ぐーんっ♪ って奥まで届く長さでえ、つくう、くうう♪ カリ、くびもお♪ ぐいっ♪ って張り出したえっ……ぐいチンポっ♪ はあ、生やした女あ♪ それがかあわいい彼女でも、んおおお♪ えっ、へへ♪ 簡単に股開いて、っへえ、デカチンポお♪ くわえこんでえ……は一つ、ああ♪ つく、生ハメ中出しせつくしゅう♪ しちゃう、うう、っひっ♪ ダーリン、はあ♪ ママになっもらう、からあ、あははっ♪

☆頼夏は一方的な言い分を押し付け、感じるばかりの「ダーリン」をなじる。ひときわ強いピストンとともに放たれた決定的な言葉は、背筋を貫く快感を頼夏にもたらす。

(17:32)

も、おお♪ そ、やってえ♪ あへへえ♪ って、しててもお♪ ママになれ、にやつ♪ よお、んんう♪ オスマンコ肉はこんな、っひいい♪ 尿道口っ、ぺろぺろ舐め、っでっ♪ チンポの詰まりっ、ふ、っぐっ♪ ほぐしてくれ、りゅのにっ♪ ダーリンっ、ママの自覚足りてなっ、おん、おお♪ もお怒ったっ♪ 乱暴はイヤだけ、どお、ほお、おお♪ 怒ってびきーんっ♪ した凶悪お勃起でっ♪ ん、ふっ♪ の一みそっ♪ 犯してわからせたげる……っぐっ、ぐうう♪ はあ、っはあ、腰、引いてえ……

(18:11)

……孕めっ♪ 孕めえっ♪

☆頼夏は予期せぬ激感に思考する余裕を失いながらも、本能が動きを止めることを許さない。性感は限界を超えて高まり、身体の奥が沸騰する。

(18:14)

ん、んお♪ んおっ、ほおおっ♪ あえ？ あええ？ にやに、こりえっ♪ えっ、もっかいつ……はら、めえ♪ んお、お、おお～っ♪ チ、ンポ、硬すっ、ぎ、っひいい♪ あ、え、ああっ♪ つぐっ♪ はっ、孕めえ♪ や、ばっ♪ つくっ、くくう♪ 種、汁、ぶくっ、んうう♪ っほ、ほおお？ ぐる、ぐるしてっ……んふーっ♪ んっ、んうっ♪ 新鮮おせーし、みりゆく、っぐっ♪ キンタマあちゅくなって、っへえ、ごぼ、ごぼ♪ 湧いてくる、っふ、っぐっ、はあ、孕めえっ♪

☆壊れた玩具のようにひたすら前後運動を繰り返す頼夏。声には感動の色さえ窺え、原始的な悦びに任せて「ダーリン」を蹂躪する。

(18:51)

う、はあっ♪ くあ、む、ムリっ♪ こんなメス穴っ、がんがん突かれて、んうう♪ ぐちゃぐちゃとろけてっ♪ ああ、っぐーっ♪ 孕ませないほうがムリ、いっ♪ チンポ穴あ

.....はあ、あああ♪ 広がってっ、つくう♪ マンコ肉、のお♪ ひだひだ、すみずみまで、っへええ♪ カウパー塗りつけ、あっうう♪ っや、あっ♪ 尖ったカリ首でぶくぶく♪ アナル、うあ、っう♪ 泡、立ててええ.....♪ っはああ、オチ、ンポお♪ このスケベメス絶対孕ませるっ♪ ってっ、全力交尾用の、おお♪ フル勃起い.....っ♪

☆腰を跳ね上げるタイミングで繰り返し頼夏を襲う、得も言われぬ浮揚感。それは陰囊から伝わり、頼夏の脳までも繁殖行為への多幸福感で満たす。

(19:27)

おおっ♪ ほ、おおっ♪ ぬっとぬとのタマ裏っ♪ ぴきーん♪ ぴきーんっ♪ って、引き、つるたびにっ♪ あっ、はっ、うう♪ たぽたぽのメス袋の、中ああ.....は、ああ〜♪ んぐ、っひひっ♪ どろっどろのくっさいキンタマミルクう♪ は〜、ああ♪ 煮詰まっ、んふっ、つく、つくう♪ おひりっ♪ ふわ、ふわ、あうう♪ つく、んんっ♪ 孕ませ赤ちゃんみりゅくう、ぜーったい、このっ♪ マン、コの中、くあ、あ、っふう♪

☆頼夏が「ダーリン」の顔に顔を寄せる。すなわちよからぬことを吹き込む目的で、べとべとに汚れた口を耳元で開く。

(19:56)

うえ、へへっ♪ ダーリンてば、あ、うんっ♪ 優しいお顔お.....♪ お口が緩んで、ふあ、ああ♪ よだれだらだら〜♪ かわい〜♪ あっ、え〜っ、ぴちゅ、れろお♪ っあああ.....たあまんっ♪ ダーリンのママ汁う♪ えっ、へええ♪ ケツマンコ味より甘あい、んぐっ♪ っふう、ぺちや、ちゅ、っああ♪ おっ♪ くるっ♪ キンタマずっしりっ、くるうう♪

(20:29)

.....でもでも、だーりいん♪ んふ、うっん♪ オチンポせーえきをお、ダーリンのお腹に、ぴゅうう〜♪ って、あ、んっ♪ 注いであげたら、赤ちゃんできちゃうのかな〜♪ はあ、っう♪ っふふ、違うよね♪ 赤ちゃんのお部屋あ.....子宮がひつよ、ううんっ♪ も、もっ♪ いくらダーリンがきつきつだよ〜♪ って、っひや、あっ♪ オマンコアピール♪ して、もお♪ そこじゃ、孕めな、い、っひっ♪ っしょ〜♪

☆頼夏は震える指先を「ダーリン」のだらりと横たわったペニスに伸ばす。小刻みな腰の動きで腸内の変化を探りながら、白々しく「ダーリン」を激励する。

(21:03)

だから、こっちい.....んっ♪ あは、びっくりしたっ♪ 彼女におちんちん握られて、ふう、うんっ♪ お尻、きゅっ♪ ぜーたくな変態さんだあ、あ、んっ♪ ほらほら、お尻ぬこぬこ♪ おちんちんしこしこ、っはあ、あっ♪ するとお.....お尻のきもちー♪ が、だん

だんおちんちんさんの先っぽに集まってえ、ふあ、つくう♪あらら〜♪ 男の子の形♪
メスを孕ませる大人のオチンポ♪ にい、なっちゃった♪ すごーい、かっこい〜、んんっ♪

☆うってかわって嘲笑とともに発せられた頼夏の声は嗜虐心に満ち、「ダーリン」を雌の快楽に突き落とす。ペニスは期待感に怒張り、頼夏の息が荒くなる。

(21:44)

.....ふふっ♪ ありがと、ダーリン♪ そーいうとこ、すっごくかわいいなあ.....彼氏を好き勝手犯しちゃうチンポ女の言うことすぐ聞いちゃうとこ、とかあ♪ ちょ〜っとおちんちん優しくされたくらいでおっきして、お尻にぽっこり♪ 男の子子宮降りてきちゃうと・こ♪
ほら、チン先つんつん当たってるこれえ.....ぜ・ん・り・つ・せ・ん♪ 男の子がメスだっていう証拠♪ ここ、もともと子宮だから♪ オチンポ突かれたり.....濃厚ザーメンミルクぶっかけられたりしちゃうと♪ 気絶するくらい気持ちいいんだって♪

(22:36)

じゃ、気絶してママになっちゃおつか♪ 腰引いて〜.....あは♪ ダーリンもヤバいのわかつちゃってるんだあ♪ ひい♪ ひい♪ って苦しそ〜に呼吸して.....でもダ〜メ♪ しこしこされると、んうっ♪ 恥ずかしがり屋さんな前立腺が、ぽこ〜っ♪ んふ、いくよ〜、あっつい亀頭、ちゃんと当たるように腰ずらして〜.....ずくんっ♪

☆これまでになく緊密に媚肉が引き締まり、歯を食いしばる勢いで快感に耐える頼夏。口からもペニスの先端からもよだれがこぼれる。

(23:07)

ぎっ♪ ん、っぐ、ぎゅっ♪ く、つくはっ♪ ぐっ、んぐ♪ まだ、りやめえ.....足り、にやいい.....んふーっ♪ はあ、っはっ.....はら、めっ♪ あ、が.....〜っ♪ っぐ、う、ぐぐ♪ あ、んえっ♪ うく、んお♪ おお、おっ♪ 孕めっ♪ っへひっ、へひ、いい♪ う、んん.....っ♪

☆頼夏は肩で息をし、それでもこらえきれずに「ダーリン」の胸板に崩れ落ちてしまう。恐ろしいことに腰の動きはそれでも止まらない。

(23:26)

ひゃ、ああ.....♪ らめ、だってっ♪ こ、んな、おおお♪ ひい、っひい♪ っぐうう♪ は、孕めっ♪ くう、ああーっ♪ しゅるたび、にい♪ ぜん、りつせん、ぐりっ♪ っほおおっ♪ すりゅ、たびにっ♪ く、っふうん♪ のお、みそお♪ びりーっ♪ して、っへええ.....もっ♪ もおあたしの、おお♪ チンポの、かたちとか、とかっ♪ 関係にやつ、んん

〜っ♪ ギュギュ、ギュギュギュっ♪ けちゅ、あなあ♪ ああっ♪ ママオマンコお♪ ん
ぎっ♪ しま、締まりゅう……〜っ♪

(23:58)

やああ……やなのお……じえんりつしえっ、くひっ♪ じえんりつしえんびりびり交尾い
……おかしくなりゆから、やあ、あああ♪ なのにいっ、っぐっ♪ キンタマびりびりい♪
怖いよお〜♪ ってっ、ダーリンのお胸にすがりついちゃって、んんっ♪ のにい……また、
またあ♪ はっっ♪ はあっ……孕めっ♪ ん、んおお、っほ、おんっ♪ オチンポと前立
腺、んぐ、うう♪ 勝手になかよしなかよし♪ ちゅっちゅっ♪ し、てへええ……腰っ、止
まらにやっ、うああ〜っ♪

☆錯乱したかのようにより強く「ダーリン」を求める頼夏。無我夢中な行為はしかし、
「ダーリン」の身体をますます強く反応させてしまうばかり。

(24:31)

はら、めっ♪ っひや、あああ♪ キンタマ、きゅん、きゅん♪ オチンポ、びりびり、っ
ぐひっ♪ も、もお、おかひく、っぐうう♪ なりゅっ……こわい、よお♪ たしゅけ、
てえ、まま、ママ〜っ♪ え、えへ、えへへっ♪ う、っくう♪ おばかしやんの、お、お
ひっ♪ 頼夏でもお、知ってる、もんっ♪ こわいときは、お服、めくっ、てへえ♪ ……
あった、あったよお、まま♪ ピンク色で、ぼちっ♪ ってして、ふたっつ……は、あぶっ♪
ちゅぶ、ちゅぶうう♪

☆頼夏は陶然とした目で「ダーリン」の乳首を舐めしゃぶり、指先で弄り回す。そのうち本
当に安心したらしく、熱のこもった声で「ダーリン」を責めさいなむ。

(25:08)

ちゅう、っぱあ♪ れる、れる……はあっ♪ ママのおっぱい、あう、っん♪ おいちー
にやー♪ っへへ、っぐう♪ ちゅろ、くちや、ちゃぶっ♪ こんなおいしいおっぱい
はあ、うあ、ひうっ……頼夏ちゃんがひとりじめしちゃうもお、んっ、くうう♪ あえへ、
ぺちや、ぺちやあ♪ もう片方っ♪ ち・く・び・もお、んお、っふっ♪ お指でつまんでっ♪
はむ、っちゅ♪ こ〜りこり、ぴちゅ、っはあ♪ こ〜ろ、こ、ろおお♪ ほお、おお♪
お、うっ♪ ケツ締まる、っぐ、っぎっ♪

☆「ダーリン」の身体の淫猥な反応を即座に嗅ぎつけ、「ママ」と関連付けていく頼夏。下
半身の熱は限界を迎えようとしていて、台詞にところどころ詰まった嬌声が混ざる。

(25:54)

っあっ、はは♪ れろ、ぬちやあ♪ 大した、ちゃぶっ♪ ママっぶり、じゃん、かよお♪
えっちな赤ちゃんの頼夏ちゃんを、っひ、いんっ♪ ママおっぱいに、っちゅうう♪ むしゃ

ぶりつかせて♪ でっかいでっかい赤ちゃんオチンポは、んふ、うっ♪ はあ……ぺちやつ♪
ぐちょぐちょママケツマンコ♪ でえ、んぐっ♪ きゅ～っ♪ って抱きしめて、ぴちゃ、
れるう♪ よ～ちよち♪ って甘やか、し……っく、うう♪ もっと甘える♪ まま、まま♪
くちゅ、つぶっ、孕めえ……っぐっ♪

☆身体をフルに使い、「ダーリン」の羞恥と情欲を煽り立てる頼夏。その言葉はどう考えても嘘なのに、頼夏の声の仄暗い確信めいた色が、正常な思考を許さない。

(26:38)

ママの、ミルクう……母乳♪ ちょお、だい、つくひっ♪ あむ、ぷちゅう♪ 出ない
のお？ ウソ、だあ、あ、んんっ♪ ほら、ここ……ママのおちんちん♪ はあ、うう♪
先っぽ、ぺちや、れろ♪ あたしのお指と、とろ、とろ♪ 糸、引いてっ♪ つふふふ♪ は、
孕めっ♪ つ、んぐっ♪ すると……とぶとぶとぶっ♪ あれ、れ？ 粘っこいお汁う、指で
すくって……はむ、っちゅる♪ っく、くうう♪ おせーし袋ざわつかせちゃう、この味は～
♪ あ、はっ、ママおちんちんの、お乳い♪ ちゅぴっ、ん、ん～っ♪

☆頼夏は「ダーリン」をうっとり美味しく、遠い目をしながらも、下半身はラストスパートに備えてしっかりと踏ん張る。

(27:31)

そっか、そっかあ♪ ちゅば、んちゅっ♪ ダーリンの、っほお、うお♪ お尻、マンコお♪
オチンポですば♪ ずば♪ しゃれて、へええ♪ おっぱい、れろお、ああむ……っあ、ペ
ろペロされてえ♪ はあっ、んふ♪ 孕もうとしちゃってる♪ 孕みたくて、男の子子宮
ぎゅ～っ♪ ん、ううう♪ 搾って、搾って、ぴちゃ、くちやあ♪ お汁お漏らしして♪
空っぽになった前立腺、ふあ、あ♪ メス、チンポにい、くひっ♪ ちゅっ♪ ってくっつけ
て♪ あたしの遺伝子詰まったメス種ミルク♪ 注がれてえ……受精っ♪

☆反動をつけて腰が動き始めると、もう止まらない。頼夏は命令とも懇願とも取れるような言葉を一心に言い放ちながら、「ダーリン」の顔が見える位置に身を乗り出す。

(28:18)

いい、よお♪ あたしが種付けしてあげる、ううんっ♪ しっかり身体支えて、チンポ立
た、せて……っ♪ ダーリンを、おお♪ ママにしてあげ、りゅう♪ 孕ませるっ♪ 腰、振
るう～っ♪ ううっ、うぐっ♪ キンタマっ♪ 種汁どくどく送って、っへええっ♪ これっ♪
これがあ♪ あたしの子種で孕んじゃうダーリンの、お顔っ、ふ、んっぐうう♪ チン、
ポっ……硬くなりゅ、っふうう♪

(28:51)

孕めっ♪ 孕め、はら、めえ♪ やあ、あうう♪ オチンポぶくっ♪ って太くなってるっ♪
こっ、肛門びっちり塞いでえ、孕めっ♪ あく、んく〜っ♪ チンポ穴何回もなんっかいも、
ふぐうう♪ 前立腺にぶっ、つけてえ、っへ、ええ♪ 孕めっ♪ 孕め♪ 孕めえっ♪ イ、っ
ぐっ♪ 出る、うう♪ 孕むっ♪ 孕んじゃうっ♪ 孕め、孕め、孕んじゃええ、ん、うう〜
〜っ……

☆頼夏は糸が切れたように「ダーリン」へと倒れ込み、耳の横で微笑む。そして短い命令とともに一度強く腰を叩きつけ、安心しきった様子で絶頂を味わう。

(29:26)

……は、ら、めえっ♪

(射精)

(29:32)

ふあ、ああ、あ〜〜っ♪ あ〜〜、っはっ、うあ♪ っふ、んぐ、んあっ♪ たまん、
にやつ♪ やああ、ああ〜♪ オチンポ抱っこしてもらいながら、あううう♪ ぴゅ〜〜っ♪
って♪ はあ〜〜っ♪ ってとろけきったイキ声聞かれちゃいながら♪ どびゅ〜〜っ♪ っ
て、しゃせー止まんないよお♪ ねえダーリンは？ あ、んんっ♪ ケツマンびくびく震え
てっけど、いった？ 孕んだ？ 受精した？ んう、うあ♪ ねえ、ねーねーねー♪ ママ〜
♪ お乳ばっかりとぴゅとぴゅしてないで、は、ら、め〜っ♪

☆淫感に任せて言い散らかした言葉の照れ隠しか、適当なことを口にする頼夏。しかしその口ぶりには、甘ったるい笑みが隠れきれないでいるのだった。

(30:13)

あっ、んんっ♪ ……っはあ♪ はいはい、おちんちんさんががんばりましたー♪ さわさ
わさわ♪ ……えー？ 抜かないよー♪ だって孕むまでやるって言ったじゃん♪ いやい
や、いつまでも脚がっばあ開いてチンポくわえこんでるあんたに言われたくないんですけど
♪ 仕事お？ どーでもいいよー、あっそうだ、産休取る♪ 最愛の〜、ダーリンが孕んじゃ
いました〜♪ っつつっ♪

(30:59)

え、っへへ♪ あたしたちの子供、どっちに似ると思う？ パパに似たら、キンタマすー
ぐムラついてそこら中に種まいてきちゃう変態ふたなりっ娘♪ ママに似たら……ケツアク
メキメて、ふわ〜ってしたアナルマンコで肉竿舐め回すマゾオス便器♪ じゃ、確かめるた
めにさっさと孕もっか♪ ほら、二回戦か三回戦か知んないけど、どーぞ末永くよろしくう♪
はい、ケツマンコ締〜めてっ♪ ママ♪ ……じゃなくて〜、だ・あ・りんっ♪